

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境教育	協働取組	環境保全の意欲の増進	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
7	◎		●	H24	空知	岩見沢市	岩見沢市、ごみのよりよい始末を進める市民会議			●		●			●	●			◆		◆					
8			●		空知	芦別市	芦別中学校生徒会	●						古紙回収	・生徒会が主体となり、学年ごとに担当地域をまわり、古新聞・雑誌・空き瓶・段ボールなどを回収、業者に引き渡し。 ・リサイクルの大切さを学ぶとともに、生徒の活動資金としている。			●	●			◆				
9			●	H26	空知	滝川市	滝川市内高校生ボランティアチーム「エコ部！」(滝川市市民生活部くらし支援課)&北海道滝川高校科学部	●		●	●			環境学習リーダー養成講座	る北海道滝川高等学校の科学部と平成26年度に市内の子ども達へ環境教育を行うことを目的に発足した「滝川市内高校生ボランティアチーム『エコ部！』」の生徒が、北海道環境財団が実施する専門的な環境講座を受講し、高校生が児童センターなどで環境教育を実施する際に必要なノウハウを学ぶ。 また、ソーラークッカーを使用した実験やエコライトを行う際に必要な技術面については、空知管内に在籍する教員が研修を受講する施設「空知教育センター」から理科の専門講師を派遣していただき、小学生に教えるに当たっての注意点やより理解しやすい教え方のテクニックなども学ぶ。 次世代を担う高校生が、小学生が効果的かつ楽しみながら地球温暖化について学べるように環境教育を行う際に必要な正しい知識とテクニックを身に付ける。 講座受講や子ども達へ教えるという活動とおして、高校生自身も自らの行動を振り返り、自分自身で考え、人と地球に優しい行動ができるようになることを目的とする。	●	●			◆	◆		◆	◆		
10	◎		●		空知	滝川市	滝川市内高校生ボランティアチーム「エコ部！」(滝川市市民生活部くらし支援課)	●		●	●			高校生によるCOOL CHOICEと地球温暖化・省エネについて考える講座の実施	北海道環境財団から専門的な講座を事前に受講した北海道滝川高等学校科学部と高校生ボランティアチーム「エコ部！」が中心となって、夏休み中に市内6か所の児童センターでCOOL CHOICEの取組と地球温暖化、省エネ、自然エネルギーなどについて紙芝居などを活用し、子ども達が楽しく学ぶ環境講座とペットボトルを活用したエコライトの製作体験講座を実施する。 夏休み中に市内の児童センターに通う子ども達を対象に、省エネルギーである太陽光とペットボトルを利用した「ペットエコライト」の工作教室や省エネルギーと地球温暖化、COOL CHOICEをテーマにした環境講座の実施を高校生が行うことで、小学生が環境に興味を持つことはもちろん、高校生との交流をおして教わった知識が思い出として心に残ることで、地球温暖化を常に心の中心に置き、自分たちが高校生になった時に、今度は小学生に指導する立場になるなど、次世代に続く波及効果が期待できる。 実施期間：平成29年8月1日、2日、3日(1日2回×3=6回) 対象者：市内児童センター6館に通う小学校1年生～6年生と一般児童/240名	●	●			◆	◆		◆	◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
11			●	H28	空知	滝川市	國學院大學北海道短期大学部(滝川市市民生活部くらし支援課)	●				●			地球温暖化防止活動普及大使養成講座	國學院大學北海道短期大学部で将来小学校教員を目指し、教職課程を履修する学生を「地球温暖化防止活動普及大使」として養成する。普及大使の養成には、専門的な知識が必要となるため、環境教育に長年携わる北海道環境財団に指導・助言を仰ぎ、普及大使を目指す学生には、地球温暖化問題や国民運動の背景等の基礎的な情報、民生・家庭部門における取組推進における考え方や、基盤的な知見や伝え方のノウハウなどを同財団が保有するオリジナルプログラムへの参加を通して学んでもらう。また、環境学習プログラムの企画・運営に係るノウハウも合わせて学び、将来教員として子ども達へ環境学習を行う際にも活用できる知識と技術を習得してもらおう。	●	●		◆	◆				◆	
12	◎		●		空知	滝川市	滝川市市民生活部くらし支援課	●				●			市内保育所並びに小学校での『「COOL CHOICE」と「地球温暖化防止教育」』の実施	環境教育に力を入れている市内保育所・小学校等を対象に、別事業で養成した「地球温暖化防止活動普及大使」が、「COOL CHOICEとは何か」や「地球温暖化の現状と防止対策」について子ども達へ直接環境教育を行い、子ども達が地球温暖化の現状に興味・関心を持つきっかけづくりとした。短大生が環境教育を行うことで、次世代の「普及大使」の育成に貢献するとともに、異年齢交流を推進し、地域における環境コミュニティの創造・拡大を図った。 実施期間：平成29年12月6日(水)、13日(水) 実施回数：2回 参加者：滝川市立二の坂保育所 4歳、5歳／35名 滝川市立滝川第一小学校 5年生／40名	●	●	●	◆	◆				◆	
13			●	H28	空知	滝川市	滝川市市民生活部くらし支援課	●				●			市内中学校での環境講座実施	滝川市立開西中学校で、「COOL CHOICE」並びに「地球温暖化」、「省エネ」等について学ぶ講演会とワークショップを実施する。 例年、中学校では講演会を実施していたが、地球温暖化に対する中学生の興味・関心を高め楽しみながら知識を深められるように、実験やグループで話し合うワークショップの時間を設け、自身の生活を振り返り、自ら考え行動できる人材育成の一助とする。 実施日：平成30年2月14日(水) 実施回数：1回 参加予定人数：1学年 52名	●	●	●	◆	◆				◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
14			●	H28	空知	滝川市	滝川市市民生活部くらし支援課	●				●			「COOL CHOICEでエコたき」日記	教育委員会と連携し、市内全小学校低学年(1~3年生)880名を対象に、夏休みと冬休みにそれぞれ1回ずつ実施。地球温暖化の現状とその防止対策について小学生にもわかりやすく解説するほか、毎日自分たちがどのような環境保全活動を行ったかを日記形式で記入。ぬり絵やクイズを添付し、子ども達が楽しみながら、『COOL CHOICEで「エコたき」』日記に取り組めるように工夫することで、地球温暖化が私たちの生活や自然環境に様々な影響を与えていることや、地球温暖化の進行により具体的にどのようなトラブルが発生するのかをしっかりと把握させ、自ら考え、行動ができる人づくりの一助とする。また、エコたき日記には、滝川西高等学校美術部がデザインした普及キャラクター「エコたきくん」のぬり絵を添付し、休み明けに提出のあったぬり絵は、市立図書館に展示することで、作品を見に来庁する保護者の増加や来館者の注目を集めることが期待される。更に、作品展示時に併せてウォームビズ・ウォームシェアに関する展示も行い、市民への周知・推進につなげる。 実施期間:平成29年7月 対象者:市内全小学生(1~3年生)880名	●	●	●		◆					
15	◎		●		空知	滝川市	北海道滝川高等学校(滝川市市民生活部くらし支援課)	●				●			環境市民大会	二酸化炭素の増加が原因と考えられる世界的な異常気象により、元々住んでいた場所から移動せざるをえない「環境難民」・「気候変動難民」が年々増加の一途をたどっている。今年度の環境市民大会では、文部科学省が認可するスーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)に指定され「環境共生」をテーマに独自のカリキュラムを展開する北海道滝川高等学校において、全校生徒800名、別事業にて普及大使養成に取り組む國學院大學北海道短期大学部幼児・教育学科2年生、滝川高等学校保護者、一般市民等合計1,000名に参加してもらい、異常気象、酸性雨、干ばつなど、地球温暖化が原因で世界各地で起こる深刻な問題について、元環境省職員で、国連難民高等弁務官としてアフリカで難民支援の経験を持つ講師にお話しいただく。国民運動「COOL CHOICE」の取り組みが地球温暖化防止にどのようにつながるかという理解促進はもちろん、教科書では学ぶことができない生きた情報を知ることで、普段は「他人事」として考えがちな世界の環境問題を身近に捉え、自分たちの普段の行動について考える機会を提供することはもちろん、アンケート等を活用し、地球温暖化に対する若者たちの理解度についての調査も行う。 また、講師による講演のあとは、代表生徒とのパネルディスカッション、子ども達への環境教育を行う高校生ボランティアチーム「エコ部！」や滝川高校科学部による活動報告なども行う。 実施日:平成29年11月11日(土)10時~12時30分 実施回数:1回 参加予定人数:530名	●	●	●		◆			◆	◆	◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
16	◎	●			空知	滝川市	北海道立滝川高等学校	●				●			STOP!!地球温暖化!!! COOL CHOICEでWarm BIZ ~地産地消でCo2削減~	地元食材を積極的に活用することで、食材運搬の際に出る過剰な二酸化炭素を削減できること、地元でとれた食材を活用し体の中から温める方法を学ぶこと、寒い時期も積極的に外出し、イベント等に参加することにより各家庭で使用する暖房を削減する「Warm Share」の効果を実感してもらい、暖房使用が原因で全国平均をはるかに上回る冬場の二酸化炭素排出量を減少させることを目的に実施する。農産物ができるまでの苦労をまとめ、食べ物に感謝の気持ちを育み、食べ残さない心や自然保護の大切さを知ってもらうため、絵本を使って子ども達にわかりやすく説明するほか、食べ物が手元に届くまでにどれだけのエネルギーを使っているのか、そのエネルギーがどのように地球温暖化と関わっているのか、さらには「Warm Biz」、「Warm Share」がもたらす効果等について市立図書館や保健センターなどの講師から学ぶほか、管理栄養士の資格を持つ講師と滝川高校クッキング部の生徒が滝川市の特産品を使い、体の中から温まる料理を子ども達と一緒に作り、子ども達やその保護者にただ厚着をするだけではない「Warm Biz」の知識を深めてもらう。 本イベントをとおして、子ども達が地球温暖化の現状を知り、身近な食べ物をとおして、温暖化を防止できることを知ることはもちろん、これから冬本番を迎える北海道において、「Warm Biz」の大切さを楽しみながら学ぶことで、自ら考え、行動する力を身に付けることが期待できる。	●	●	●		◆			◆	◆		
17			●	H25	空知	滝川市	北海道立滝川高等学校	●						「環境共生」をメインテーマとした理科教育プログラム	文科省「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を受け、「環境共生」をテーマとした理数教育プログラムの研究開発に取り組んでいる。 ・宮島沼巡検、マガンの観察、外来生物調査等の実施 ・自ら見いだした課題研究の口頭発表やポスターセッション ・マレーシアの熱帯林について調査・研究、プレゼンテーション、地元学生との交流											◆	
18	◎		●		空知	砂川市	北海道(道立青少年体験活動支援施設ネイバル砂川)						●	ネイパルフォレストクラブ	・自然体験活動や森林保護活動をとおして、環境に対する興味・関心を高め、生命及び自然を尊重する意欲・態度を養うことを目的に実施し、40名が参加。	●	●	●	●		◆	◆					
19			●	H9	空知	深川市	深川市立多度志小学校	●						森と川への興味・関心を高める環境教育～専門機関と連携して～	・桜の種植え(3・4年)、卒業記念植樹(5・6年)、雨竜川の水質調査(3・4年)を専門機関の協力を得て実施。校区の森と川への興味関心を高め、環境への意識向上を図っている。			●	●	●		◆					
20			●	H12	空知	深川市	深川市立音江小学校さけっこクラブ	●						サケの放流	・稚魚を水槽で飼育。観察記録をつけて給餌、水替えなどを行い4月に放流。放流後は感想を発表し自然環境保護についての意識を高めた。				●				◆				
21			●		空知	深川市	深川市立納内小学校	●						桜の种植え・桜の植樹	・桜の植樹(6年):3・4年生で植えた苗木を植樹	●							◆				
22	◎		●		空知	深川市	北海道(道立青少年体験活動支援施設ネイバル深川)						●	グリーンアクション	・テント泊や野外炊飯、川遊びなど、様々な野外活動をとおして、自然を身近に感じさせるとともに、生態系について学びを深めるためのネイチャーゲームをとおして、生き物のつながりに対する興味関心を高め、環境に配慮した行動ができる心を育むことを目的に実施、19名参加	●	●	●	●		◆	◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供
23			●	H17	空知	深川市	深川市、深川市環境衛生協会			●		●			●	●	●		◆					◆	
24			●	H25	空知	深川市	拓殖大学北海道短期大学ひきがえるバスターズ、深川市緑町東町内会、深川市、深川市丸山観光協会			●		●			●		●		◆				◆	◆	
25			●	H26	空知	深川市	北海道、道教委、(公財)北海道環境財団、北海道環境教育等推進協議会						●		●	●	●		◆	◆	◆	◆			
26	◎		●	H25	空知	深川市	深川ひきがえるバスターズ			●		●			●	●	●		◆				◆	◆	
27	◎		●	H27	空知	深川市	深川丸山観光協会・深川市商工労政課					●	●		●	●	●		◆						
28	◎		●		空知	栗山町	NPO法人雨煙別学校、栗山町内幼稚園・保育園・小中学校、栗山町教育委員会			●		●				●	●		◆	◆			◆		
29	◎		●	H13	空知	栗山町	栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、NPO法人雨煙別学校、栗山町民、NPO法人 ezorock、栗山町					●	●		●	●	●						◆	◆	
30	◎		●		空知	栗山町	NPO法人雨煙別学校、栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、栗山町民、栗山町教育委員会			●		●			●		●							◆	◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
31	◎		●		空知	栗山町	栗山オオムラサキの会、環境省、NPO法人雨煙別学校、栗山町民、栗山町教育委員会			●		●	●	オオムラサキ生息環境の保全・再生(御大師山)	1985年、オオムラサキ基亜種が確認され、1986年に発足した栗山オオムラサキの会をはじめとする自然関係団体と町が一体となってオオムラサキの保護育成事業が進められた。また、環境庁(現環境省)により1989年に「ふるさといきもの里」に選定されている。現在は教育施設であるファール森観察飼育舎でオオムラサキが飼育展示されている。	●		●	●	◆		◆				
32	◎		●		空知	栗山町	夕張川自然再生協議会、栗山青年会議所、栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、NPO法人雨煙別学校、栗山町民、栗山町教育委員会			●		●		河川美化運動 サケの里親大募集	夕張川およびその流域河川についてサケ・マスが遡上し自然産卵・繁殖する豊かな川づくりを目的とし、河川美化活動、サケ稚魚の里親運動、サケ稚魚の飼育展示、サケの放流運動を実施している。	●		●	●	◆		◆				
33	◎	★		H29	空知	栗山町	栗山オオムラサキの会、空知森林管理署、NPO法人雨煙別学校、栗山町教育委員会			●		●	●	オオムラサキ生息環境の保全・再生(滝下地区)	1996年に新亜種記載されたオオムラサキ栗山亜種の基準産地である。生息地は栗山町滝下地区の紅葉山国有林内に位置する。オオムラサキ栗山亜種はこの地区のみが本来の生息地であることから空知森林管理署、栗山町間における“国民参加の森林づくり協定「マレウレウの森」”を締結し、調査保全活動を実施している。	●			●	◆		◆				
34			●	H16	空知	新十津川町	とっぷ子どもゆめクラブ					●		丸太でチャレンジ	・小学生36名が森林が豊富な環境の中で木工体験。平成29年7月実施、参加者総計61名				●	●	◆					
35			●	H23	空知	新十津川町	とっぷ子どもゆめクラブ					●		森をつくろう	・小学生44名が地域の方々の協力のもと、苗木(50本)を植樹した。平成29年6月実施、参加者総計100名	●			●	●	◆					
36			●	H28	空知	新十津川町	新十津川町					●		環境学習	・北海道地球温暖化防止活動推進員による小学生向けのパワーポイントによる環境学習。平成30年3月実施予定。	●			●	◆	◆			◆		
37			●	H22	空知	空知管内など	NPO法人ふらっと南幌ほろむい七草の会 いしかり湿地ネットワーク ほか	●		●			●	石狩川下流に残存する高層湿原環境の保全・再生及び湿原の利活用	・湿原再生地(幌向地区・直轄河川)に導入する湿原植生の育苗準備 ・社会福祉・保健・医療関係者と連携した育苗活動に着手 ・高校生等を対象としたフットパス行事と組み合わせた環境学習会の開催 ・湿原のワイズユース(湿原植生によるゴザ編み・食材利用)普及活動	●	●	●	●	◆						
38			●	H21	石狩	札幌市	北海道農業専門学校	●						地域に愛される環境教育の実践	・BDF燃料の利用 ・廃食油の回収、廃食油石鹸製造、堆肥化促進の実験 ・雪堆積場でのひまわり栽培、農場内の選定木による薪製造・販売等によるCO2削減 ・ラウネナイ川清掃 など	●	●	●	●	◆						
39			●	H27	石狩	札幌市	札幌第一観光バス(株)	●						環境委員会の設立による環境保全活動の実施	・環境方針、環境行動計画の策定 ・社内体制の整備 ・エコドライブ、低公害車の導入、点検・整備、廃棄物の適正処理及びびりサイクルの推進等	●	●	●		◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
40			●		石狩	札幌市	(一社)北海道バス協会				●				環境省「COOL BIZ」、「COOL CHOICE」の会員事業者への周知及び協会内での実施。(COOLBIZ実施5~9月、COOLCHOICE周知12月) ・「環境にやさしいバス」(CNGバス、ハイブリッドバス)に対する助成事業の実施(バス普及事業助成金)。(会員からの要望無し) ・「アイドリングストップ」の励行を会員事業者に通知。(毎月)	●	●				◆				◆	
41			●	H21	石狩	札幌市	北海道ボランティア・レンジャー協議会			●					・特定外来生物の駆除、自然保護思想の醸成を目的とした、協会会員、一般市民参加者等による防除活動。 ・H27は23名参加	●			●			◆				
42			●	H16	石狩	札幌市	(公社)北海道トラック協会				●				・道内7箇所(札幌市、七飯町、苫小牧市、土別市、清水町、厚岸町、湧別町)へエゾヤマザクラなど約220本を植樹。	●						◆				
43			●	H12	石狩	札幌市	(公社)北海道トラック協会				●				・先進環境対応トラック(天然ガス車、ハイブリット車)の普及促進として、車両導入事業者へ費用の一部を助成。(H28年度ハイブリット車31台助成)	●						◆				◆
44			●	H18	石狩	札幌市	(公社)北海道トラック協会				●				・(公財)交通エコロジー・モビリティ財団が行っている、環境保全を目的とした取り組みを行っている運輸事業者を認定する「グリーン経営認証制度」の普及促進として、新規・更新申請費用の一部を助成。(28年度)	●						◆				◆
45			●		石狩	札幌市	(公財)北海道青少年育成協会				●				クールビズ、節電、リサイクル 夏季軽装、冷暖房のこまめな温度管理、昼休み一部消灯、裏紙の再利用	●						◆				
46			●	H20	石狩	札幌市	(公財)札幌消費者協会				●				児童会館、小学校、イベント会場で地域団体と協働した、ゲームを通じて環境教育		●	●	●			◆				◆
47			●	H26	石狩	札幌市	札幌市環境プラザ(公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)				●				教職員向け研修「先生のための環境プラザ見学ツアー&地域教材の研究」	環境プラザ見学ツアー、環境プラザオリジナルアクティビティ「葉っぱ図鑑をつくろう!」体験、CISEネットワークランキット体験					●	◆	◆	◆		◆
48			●	H26	石狩	札幌市	札幌市環境プラザ(公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)				●				児童・生徒への学習機会の提供「札幌北小学校への出前授業」	札幌市立札幌北小学校のピオトープをフィールドに、生きもの調査をし、豊かなピオトープを作るための管理に携わることで、生きものの変化や生息環境について学ぶ授業を実施				●		◆	◆			
49			●	H28	石狩	札幌市	札幌市環境プラザ(公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)				●				ESD促進集会事業「お家で楽しむゆるカフェ講座」	飲み物(コーヒー、ハーブティ、日本茶)の淹れ方や楽しみ方の実演を行いながら、地産地消・有機栽培・フェアトレード・リユースといった視点を伝え、環境に配慮したライフスタイルの提案を行った。	●					◆	◆			
50			●	H27	石狩	札幌市	札幌市環境プラザ(公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)				●				夏休み自由研究応援講座「小さな研究者になろう!」	夏休みの自由研究を支援するプログラムの実施 まちの中の樹木調査隊:街路樹調査・押し葉作り・押し葉標本を使った図鑑の作成	●					◆	◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連											
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究				
51			●		石狩	札幌市	札幌市環境局、札幌市教育委員会					●			札幌市の環境教育	・さっぽろこども環境コンテスト:小中学生による環境活動発表会 ・小中学生向けエコライフレポート:エコ行動をチェックするレポートの配付 ・小中学校を対象とした環境関連施設見学のバス貸し出し ・札幌らしい特色ある学校教育実践校の指定:太陽光パネルの活用、地域・人材を活用した自然環境をテーマにした学習について研究を実施 など					●		◆	◆			◆	◆		
52			●	H9	石狩	札幌市	札幌市環境局、札幌市環境プラザ					●	●		札幌市環境保全アドバイザー、札幌市環境教育リーダーの派遣	・環境保全アドバイザー:環境保全の専門家を講師として登録し、研修会、学習会に講師を派遣、H29は44件、参加者1,400人 ・環境教育リーダー:所定の研修会修了者を登録、自然観察会等に派遣、H29は100件、参加者3,048人	●	●	●	●	◆									
53			●	H28	石狩	札幌市	(公財)札幌市公園緑化協会					●			「知る・見る カニさん、ザリガニさん」	・豊平川に生育するカニや「指定外来種」であるザリガニについて、親子を対象とした勉強会を開催。平成28年6月実施。					●			◆						
54			●	H28	石狩	札幌市	北海道、(公財)北海道産業廃棄物協会					●		●	北海道・環境の未来育成事業(セミナー開催)	・「3R」をテーマにして、若年者層(学生等)を中心に参加者を募り、講演や企業も参加するワークショップを通じて、環境保全に向け活躍できる業界や職場への関心と理解の促進を図った。平成29年3月実施、参加者20名。					●	●	◆	◆		◆				
55	◎		○		石狩	札幌市	特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会					●	●		平成29年版環境白書を読む会(環境省北海道環境パートナーシップオフィス(EPO北海道)との共催事業)	平成29年版環境白書を読む会 8月25日13:30~16:00 札幌市環境プラザ 環境研修室 参加者:54名	●	●	●	●			◆		◆	◆				
56	◎		○	H18	石狩	札幌市	特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会					●			北海道環境カウンセラー協会総会基調講演	平成29年5月21日13:00~16:30、札幌エルプラザ2階 環境研修室1・2基調講演:「歩く、見る、聞く、人々の自然再生」 講師:北海道大学大学院文学研究科教授宮内泰介氏 参加者:30名	●	●	●	●			◆				◆			
57	◎		○		石狩	札幌市	特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会					●			全国環境保全活動ポスター展(環境カウンセラー全国連合会との共催)	全国環境カウンセラー協会13団体、道内環境保全活動3団体、道内環境保全活動2企業等提供による活動状況ポスター31枚展示 平成29年9月15日(金)~9月21日(木) 札幌エルプラザ2階	●	●	●	●								◆		
58	◎		○		石狩	札幌市	特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会					●			全国環境カウンセラー交流会基調講演(環境カウンセラー全国連合会との共催)	基調講演:『北海道で実践するドイツならではの環境教育』 講師:ピアンカ・フルスト氏(NPO法人八剣山エコケータリング代表、札幌市環境保全アドバイザー) 参加者:57名	●	●	●	●			◆					◆		
59	◎		○	H18	石狩	札幌市	特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会								環境カウンセラー研修北海道地区一般公開プログラム基調講演	平成29年12月1日 環境プラザ 環境研修室1・2 基調講演:SDGsって何だろう? 講師:佐竹 輝洋 氏(札幌市環境局環境都市推進部環境計画課調査担当係長) 参加者57名(環境カウンセラー 15名、一般参加者 42名)	●	●	●	●			◆						◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連													
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究							
66	◎		●	H26	石狩	札幌市	北海道造園コンサルタント・東洋実業コンソーシアム	●							サポーターワークショップ(ボランティアインタープリタ育成)	NPO法人当別エコロジカルコミュニティの協力を得て自然観察、自然学習の専門知識を身に付け、実践、企画ができるボランティア育成の為に、初級、中級、上級の研修 H29 参加者51名			●		◆	◆											
67	◎	★		H29	石狩	札幌市	道環境生活部低炭素社会推進室	●					●		水素や燃料電池に関する実験教室 (当室主催「環境フェスタinチカホ」及び「水素エネルギーひろばinアリオ」で開催)	水素を合成する実験などを通じて、クリーンエネルギーである水素に対する認知度や理解度の向上を図るもの。 対象:小中学生							◆										
68	◎		●	H20	石狩	札幌市	道経済部環境エネルギー室、(株)イトヨーカドー	●				●			省エネルギー・新エネルギー普及啓発展	地域の商業施設等と連携し、広く道民へ省エネルギーや新エネルギーの機器・パネル展示や情報提供等を実施。 ・アリオ札幌、札幌駅前通地下歩行空間(サイエンスパーク)等			●	●									◆				
69			●	H3	石狩	江別市	えべつ地球温暖化対策地域協議会、江別市	●	●	●	●				えべつ環境広場	・団体、企業、教育機関、江別市等が連携し、毎年環境月間の6月に開催。 ・H29は、2日間に約650名が参加 ・食材使いきりレシピ講習会、映画上映会、講演会、スタンプラリー抽選会など			●	●	●				◆		◆	◆					
70			●	H18	石狩	江別市	江別市					●			ごみ減量体験講座「買い物ゲーム」の実施	・ごみ、リサイクルなどの身近な環境問題について興味を持ち、生活スタイルの意識変革を図ることを目的に実施 ・運営はNPO法人に委託し、模擬店での買い物、ごみ量のチェック等を行うゲームを実施、H29は市内17校896名が参加													◆				
71			●	H21	石狩	江別市	江別市					●			夏休み環境学校「水辺の自然塾」の実施	・郷土の水辺を身近に感じてもらい、環境保全意識の高揚を図ることを目的に実施。 ・H29は19名が参加、川の中へ入って生物を採取しながら生態観察、川流れなどを体験後、水槽に入れて観察、図鑑作りを実施														◆			
72			●	H22	石狩	江別市	江別市					●			江別市域「空中写真(航空写真)」を使った出前環境授業	・過去から現在にかけて市内全域を捉えた空中写真を体育館等で展開して「出前授業」を実施。授業は酪農学園大学生が担当し、大学生の環境教育実践の場としても活用 ・H29は市内9小学校3~6年496名が参加															◆	◆	
73			●	H25	石狩	江別市	江別市					●			冬休み体験学習「ソーラー発電教室」の実施	・体験型の環境教育の機会を提供し、日常生活における環境負荷軽減と環境保全に係る意識を育むことを目的に実施 ・H29は58名が参加、地球温暖化・太陽光発電等についての講義、太陽光発電施設の見学、メガソーラー製作を実施																◆	
74			●		石狩	江別市	江別市					●			えべつ市民環境講座	一般公募の市民を対象にさまざまな視点から環境について考える5回連続の講座 平成29年度参加者延べ122名			●	●	●											◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連												
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究					
75			●	H28	石狩	江別市	えべつ協働ネットワーク			●		●			出前環境学校	江別市からの委託 放課後児童会を対象にエネルギー・自然環境などを学ぶ出前環境学校 H29年度18施設で15回+イベント3回予定 H30.2.21現在参加者述べ508名	●		●	●	◆	◆								
76			●	H 6	石狩	恵庭市	恵庭市郷土資料館					●			星空観察会	・天体望遠鏡を使い、四季を通じた月や星などの観察の他、はじめて皆既月食観察会を実施。 ・身近な天体に触れ、わたしたちが住むまち、地球、ひいては地球を取り巻く宇宙について理解を深めることができた。 ・年4回開催 参加者 延44人						◆								
77			●	H19	石狩	恵庭市	恵庭河川愛護会					●			ヤマメ稚魚放流 河川清掃 花壇植栽事業 河川パトロール	・漁川・茂漁川にヤマメ稚魚を放流し、参加者(市内小学校2校・179名、1校については河川増水につき中止)にヤマメの生態学習や河川愛護意識向上に努めた。 ・7月1日(河川愛護月間)に河川愛護会会員の他、市内企業等が参加して、漁川・茂漁川の河川敷一斉清掃を実施。約461名が参加。 ・河川敷花壇の花苗植栽及び維持管理。 ・河川愛護会会員による河川パトロールの実施。	●	●	●	●		◆			◆					
78			●	H20	石狩	恵庭市	恵庭市立松恵小学校					●			緑の少年団活動	・遠足目的地、帰路のゴミ拾い(全校生徒) ・緑の募金活動(5・6年) ・川の環境保全活動、ゴミ拾い(全校生徒) ・赤い羽根募金活動(全校生徒) ・林間学校、森林学習(全校生徒) 等	●								◆					
79			●		石狩	恵庭市	(株)アレフ					●			トノサマガエルの捕まえろ大作戦	・えこりん村の「ふゆみずたんぼ」において、「指定外来種」であるトノサマガエルを捕獲するとともに、外来種の問題を学習。平成29年7月22日～8月20日に実施。期間中、トノサマガエル3,179匹、オタマジャクシ3,970匹を捕獲。	●									◆				
80	◎		●		石狩	恵庭市	市内小中学校					●			市内ゴミ拾い活動	・ゴミゼロの日(5/30)に合わせた登下校時や授業内でのゴミ拾いの実施。 ・校外学習目的地や登下校時の通学路ゴミ拾いの実施。 ・学校敷地内外の落ち葉拾いの実施。 ・各部活動ごとに学校周辺を分担し、放課後にゴミ拾いを実施。	●									◆				
81	◎		●		石狩	恵庭市	市内小中学校					●			川の学習・稚魚の放流	・総合的な学習の時間等を用い、学校周辺の河川周辺の環境・生態系等を調べる授業を実施。 ・商工会議所の協賛により、各校にてサケの稚魚を飼育し、4月頃に放流式を開催した。 ・一部学校でヤマメの稚魚を飼育、6月頃に放流を行う。	●	●	●						◆		◆			
82	◎		●		石狩	恵庭市	市内小中学校					●			リングプル・ペットボトルキャップの収集	・各校でリングプルやペットボトルのエコキャップを収集。 ・収集したリングプルやペットボトルキャップを車椅子と交換し、社会福祉協議会等へ寄贈している。												◆		◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連										
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
83	◎		●		石狩	恵庭市	市内小中学校	●						花植え	<ul style="list-style-type: none"> 一部小中学校で、土曜授業等の時間を用いて地域の花壇への花植えや整備を行っている。 松恵小学校では、東恵庭環境保全会・東恵庭松恵クラブ・松恵小学校PTAと協力し、校舎向いのフラワーロード整備を行っている。 恵み野小学校では、「恵庭 花と暮らし展」で行われた「花樽コンテスト」に出展をしている。 	●		●	●		◆			◆					
84	◎		●		石狩	恵庭市	市内小学校	●						廃食油の回収	<ul style="list-style-type: none"> ㈱アレフの協力により、市内小学校の家庭から出る廃食油の回収作業が行われている。 回収作業には、各校の児童自らが携わっている。 回収された廃食油は、バイオディーゼル燃料に精製され、車両の燃料等として再利用される。 									◆		◆			
85	◎		●		石狩	恵庭市	恵庭市立島松小学校 恵庭市立恵み野旭小学校	●						ナタネプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ㈱アレフの協賛により、総合的な学習の時間を用い、菜種油を栽培した。 収穫した菜種の一部を植え、残りから菜種油を搾油し、調理後の廃食油は回収し、バイオディーゼル燃料として再利用することで、栽培、食、エネルギー、リサイクル等の環境について考察する機会を設けた。 	●	●	●	●		◆		◆						
86	◎		●		石狩	恵庭市	すずらん保育園 すみれ保育園 保育園児と保護者及び保育者					●		環境活動	<ul style="list-style-type: none"> 家庭で出た廃油を持参し、ポリタンクに入れる。(再生エネルギー事業に協力) 散歩に行った先の公園や道路に落ちているゴミを拾ったり、落ち葉を集める。 									◆		◆			
87	◎	★		H29	石狩	恵庭市	恵庭市教育委員会、恵庭カワセミの会			●		●		えにわ☆川塾	市内の漁川を舞台に、ボートを使った川下り、植物観察、生物観察を行い、学んだ成果を模造紙へ記入しふりかえりを行った。平成29年8月実施。										◆				
88	◎	★		H29	石狩	恵庭市	恵庭市教育委員会、恵庭市子ども会育成連合会			●		●		後期えにわ☆ジュニアセミナー	市内小学生を対象にしたジュニアリーダー研修で、「プロジェクトWET」という体験型の水教育プログラムを活用し、「水」をテーマにした様々なアクティビティを行った。環境問題についての知識を深めるだけでなく、恵庭市における「水」について考える機会となった。平成30年2月実施。									◆	◆				
89	◎		●	H21	石狩	恵庭市	北海道カネライト㈱	●						環境授業『地球温暖化と太陽光発電』	<p>恵庭市立恵庭小学校にて4年生を対象に今年度で9回目となる地球温暖化についての環境授業を実施。(北海道カネライト→講師1名、助手2名 児童約120名)</p> <ol style="list-style-type: none"> 地球温暖化のメカニズム及びその環境影響。 電気の作り方。(児童にて炭電池作成→発電実験・火力発電模型を使った発電実験・カネカ製ソーラーパネルを使った太陽光発電実験。 節電による温室効果ガス抑制効果。 	●	●						◆		◆				
90	◎		●	H26	石狩	恵庭市	ボランティアサークル・シボラ	●	●	●	●	●		クリーンウオーキング2017	恵庭市と市職員のボランティアサークル・シボラによるごみゼロの日にちなんだ「クリーンウオーキング2017」に参加。戸磯系工業団地内のゴミ拾いを実施。(北海道カネライト→9名参加)	●										◆		◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
91	◎		●	H25	石狩	恵庭市	えにわ市民サケの会	●	●	●	●	●		漁川(いざりがわ)サケ稚魚放流式及び河川敷清掃活動	恵庭商工会議所・えにわ市民サケの会主催による第35回漁川(いざりがわ)サケ稚魚放流式及び河川敷清掃活動に参加。(北海道カネライト→3名参加)	●	●	●		◆		◆					
92			●	H27	石狩	石狩市	石狩市立双葉小学校	●						北海道版ESD環境プログラム	・全国的にも貴重な自然海浜である石狩浜をフィールドに、体験や調査活動等を通じて地域の一員としての自分をみつける学習を実施			●			◆						
93			●	H27	石狩	石狩市	石狩市立厚田小学校	●						北海道版ESD環境プログラム	・持続可能な社会づくりに向けて、まちの風力発電所の調査・体験等を元に「エコライフ宣言」をまとめ、発信。			●			◆						
94			●	H27	石狩	石狩市	石狩市立生振小学校	●						地域に根ざした体験活動を基軸とするESDの取組	・ESDカレンダーに基づく各教科等との関連を図った指導の充実 ・ESDの視点に立った環境学習の実践 (学校田でのもみまき、田植え、稲刈り、餅つき) (野菜の栽培、販売、収益金のユネスコ協会等への募金)	●	●	●			◆						
95			●	H27	石狩	石狩市	いしかり海辺ファンクラブ			●				石狩海岸における環境保全活動	・石狩海岸のすばらしい環境を未来へ残すことを目的に活動する市民団体 ・カントリーコード(利用者心得)の配布、海辺パトロールウォークの実施、バスツアー、フォーラムの開催	●			●		◆				◆		
96			●	H14	石狩	石狩市	石狩浜夢の木プロジェクト			●				石狩浜における環境教育の実施	・「ふるさと自然塾」修了生による任意団体 ・石狩浜・防風林環境保全活動、防風林観察会、植物観察バスツアー、学習会等の開催等	●		●			◆					◆	
97			●	H28	石狩	石狩市	コスモスポーツクラブ			●				石狩浜における環境教育の実施	・石狩浜の海浜植物を利用した草木染体験、クラフト体験、自然体験。	●		●	●		◆						
98			●	H28	石狩	石狩市	石狩市立花川南小学校	●						石狩浜における環境教育の実施	・日本海、石狩川、砂丘と砂嘴の形成、自然草原、石狩灯台の位置、石狩湾の眺望 ・フィールドビンゴをしながら海浜植物を観察。実際に海浜植物に触れながら特徴や役割を学ぶ ・砂丘の植物調べ・海側の砂丘浸食面の観察・石狩海岸の貴重性を学ぶ	●		●	●		◆						
99			●	H28	石狩	石狩市	イオンチアーズクラブ			●				石狩市の動物について学ぶ	・石狩市にいる動物について(絶滅危惧種・外来種など)	●		●			◆						
100			●		石狩	石狩市	石狩市立石狩小学校	●						石狩浜における環境教育の実施	・砂浜海岸の特徴(砂浜-砂丘(砂丘草原)-海岸林という地形と植生)を学ぶ。 ・石狩海岸の問題点(バギー車による砂丘破壊、ゴミ不法投棄や漂着ゴミ)を知る。 ・三線浜にてゴミ調査をする。	●		●	●		◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
101			●		石狩	石狩市	石狩市立石狩中学校	●						石狩浜における環境教育の実施	・石狩海岸の自然と問題点を見る ・ハマナスのジャム作りや移植を通して地元の自然に興味をもつ	●		●			◆						
102			●		石狩	石狩市	石狩市立南線小学校	●						石狩浜における環境教育の実施	・日本海、石狩川、砂丘と砂嘴の形成、自然草原、石狩灯台の位置、石狩湾の眺望 ・フィールドビンゴをしながら海浜植物を観察。実際に海浜植物に触れながら特徴や役割を学ぶ ・砂丘の植物調べ・海側の砂丘浸食面の観察・石狩海岸の貴重性を学ぶ ・ハマナスの実を使用したジャム作り	●		●	●			◆					
103			●		石狩	石狩市	石狩市立南線小学校	●						エネルギー学習	・風車の見学 ・発電自転車体験 ・地球温暖化の講和とボードゲーム「ガバチョ」			●				◆					
104			●	H28	石狩	石狩市	北海道石狩翔陽高等学校	●						石狩浜における環境教育の実施	・はまなすの丘公園 散策 ・石狩海浜植物保護センター観察園、再生園見学 ・石狩浜のクレーター観察 ・バス車中よりカンワ林観察	●		●	●			◆					
105	◎	★		H29	石狩	石狩市	石狩市環境保全課	●	●					石狩浜の外来種について知る	・石狩浜にいる国内外来種アズマヒキガエルについて ・終生飼育について			●				◆					
106	◎	★		H30	石狩	石狩市	石狩市立花川南小学校	●						エネルギー学習	・風車見学 ・地球温暖化の講和			●				◆					
107	◎		●	H16	石狩	千歳市	千歳市						●	環境啓発事業	・地球温暖化の影響や原因を理解し、日常生活における温暖化防止活動を実践にためらうため、小学生を対象に参加体験型「こども環境教室」を実施 ・市内小学4年生に「こども環境白書」を配付			●				◆				◆	
108	◎		●	H25	石狩	千歳市	千歳市						●	環境活動スクール制度	・小学4年生以上中学生を対象に、市が主催または共催する環境関連行事に参加、または自由研究等で環境に関する取組を感想文等で提出されたものを認定			●				◆					
109			●	H21	石狩	北広島市	北広島市						●	環境啓発事業	・子どもたちが環境全般についての意識を高めることを目的に、各小中学校に市が講師を派遣し、以下のメニューを実施 ・自然観察会、エコ講座、地球温暖化防止講座、エコッキング、きたひろのごみ事情、その他希望に応じ			●				◆	◆				◆
110	◎	★		H29	石狩	北広島市	(株)アールアンドイー札幌事業所	●						産業廃棄物排出事業者勉強会	当社顧客・関連会社を対象に、法の順守を基本として適切なフローを理解し、環境負荷低減となる排出抑制及びリサイクル室のアップを目指す。	●	●	●	●			◆					◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連															
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究								
111			●	H18	石狩	当別町	(有)下段モータース		●					当別町ふれあいバスの燃料をバイオディーゼル燃料に転換しCO2を削減	・家庭や事業所等から排出される廃食用油を収集し、バイオディーゼルの精製、当別町で運行している「ふれあいバス」の燃料として活用。 ・環境に配慮した取組が、地域の公共交通機関の運営維持にも繋がっている。 ・H20～町内小学5年を対象に「交通と環境」に関する授業を実施	●					●	◆												
112			●	H12	石狩	石狩管内	NPO法人北海道グリーンファンド			●				環境イベント等の機会を活用して取り組む分かりやすいエネルギー教育	自然エネルギーや省エネルギーに関する理解を深め、エネルギーリテラシーの醸成を目指した普及啓発事業を実施 ・自治体が主催する環境イベントでのエネルギー教育(家庭での省エネ、風力発電体験、ワークブック等) ・市民風車を活用した小学校2校での環境教育										●	●	◆							
113			●	H22	石狩	北海道グリーン購入ネットワーク	北海道グリーン購入ネットワーク			●				Greener Week	市民・道民の環境意識をさらに高め、持続可能な循環型社会形成など市民を巻き込んだ行動によって地球環境の保全をより強力に推進するためのイベント期間「Greener Week 2018」を実施し、多くの団体と連携を図り多彩なプログラムを展開 ・様々なシーンでグリーン購入を学ぶ ・植林体験を通してカーボンオフセットを紹介 ・買い物体験を通してエネルギーを学ぶ	●	●	●							◆		◆	◆						
114			●	H23	後志	小樽市	北海道ワイン(株)			●				節電による省エネ化と食品リサイクルによる環境保全	・ワイン発酵と貯蔵を兼ねるタンクの冷却用排水をヒートポンプで熱交換、機器洗浄用温水として再利用するほか、事務所内の冷暖房にも活用。 ・ワイン製造工程で発生する果実の絞り粕を堆肥化、一部は養羊業へ飼料として提供。	●												◆						
115			●	H20	後志	島牧村	島牧村立島牧中学校			●				島牧村海岸清掃	・本目海岸の清掃・花の苗植えを通して、生まれ育った地域への感謝の気持ちや協力して取り組む態度を育む。	●															◆			
116			●	S54	後志	島牧村	島牧村教育委員会					●		少年ふるさと教室	・島牧の自然や産業を体験学習を通して知り、その大切さを学ぶことを目的に実施 ・H28は「川から学ぼう」と題して川の様子や水中・周辺生物の様子を調べる体験学習を実施																	◆		
117			●	H19	後志	島牧村	島牧村					●		第10回島牧村「森・川・海づくり」植樹会	・森が育むきれいな空気や水、その水が流れ込む豊かな海を未来に残すため、植樹活動を実施 ・H28は小学生を含む村民・関係者44名によりミズナラ・ブナの苗木170本を植樹	●																	◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
118	◎			H8	後志	蘭越町	尻別川の未来を考えるオビラメの会			●					●	●	●	◆								
119			●	H26	後志	ニセコ町	尻別川の未来を考えるオビラメの会			●				尻別川のイトウ再導入による生物多様性と水辺環境の保全	●			◆							◆	
120			●	H24	後志	ニセコ町	ニセコ町			●		●		水生昆虫観察会			●	●	◆							
121	◎	★		H29	後志	ニセコ町	暮らしと森			●	●		●	●	●	●	●	◆						◆		
122			●	H13	後志	泊村	泊村立泊小学校			●				海浜清掃	●	●			◆							
123	◎		●		後志	神恵内村	神恵内村					●		クリーン作戦	●	●			◆					◆		
124			●	H8	後志	ニセコ町・蘭越町	NPO法人しりべつりバーネット			●				尻別川流域全体の環境保全等のための、勉強会、自然体験活動、環境教育等を実施	●	●	●	●	◆							
125				H28	後志	後志管内	後志地域生物多様性協議会			●				環境DNAを用いた北限域のアユ資源と外来生物の分布調査	●		●		◆							
126			●		胆振	室蘭市	室蘭市立海陽小学校			●				総合的な学習の時間「大好きイタンキ」	●		●		◆							
127			●	H28	胆振	室蘭市	室蘭市立高砂小学校			●				総合的な学習の時間「室蘭の環境とエネルギー」	●		●		◆	◆						
128			●		胆振	室蘭市	室蘭市立旭ヶ丘小学校			●				総合的な学習の時間「地球の環境」		●	●		◆	◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境教育	協働取組	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供
129			●	H28	胆振	室蘭市	室蘭市立蘭北小学校	●						総合的な学習の時間「環境プロジェクト」	・外部講師を招き、北海道に生息する特徴的な生き物(ヒグマ)の生態について学習し、自然界との共存、環境保護について理解を深める。	●	●			◆	◆						
130			●		胆振	室蘭市	室蘭市立陣屋小学校	●						総合的な学習の時間「陣屋の自然を調べよう」	・外部講師を招き、外来生物が在来種を駆逐している実態を地域の中から発見していく。 ・実際の生物を見ながら体験的な環境保護に係る学習を行う。	●	●			◆	◆						
131			●		胆振	室蘭市	室蘭市立本室蘭小学校	●						総合的な学習の時間「わたしたち探検隊」	・外部講師を招き、外来生物が在来種を駆逐している実態を近隣の公園で教えてもらう。 ・実際の生物を見ながら体験的な環境保護に係る学習を行う。	●	●			◆	◆						
132			●		胆振	室蘭市	室蘭市立白鳥台小学校	●						総合的な学習の時間「白鳥台・室蘭の自然」	・外部講師を招き、室蘭、白鳥台の自然や生き物についての話を聞く。 ・ピオトープで野外観察活動を行う。 ・地域の自然や生き物を大切に守っていく活動や自分たちができることをまとめる。	●	●			◆	◆						
133			●		胆振	室蘭市	室蘭市立喜門岱小学校	●						総合的な学習の時間「春の恵み山菜を味わおう」	・学校周辺の野山にある春の恵み「山菜」を知る、探す、食する活動を通して、自然とふれあう喜び、季節限定の食文化の素晴らしさを感じる。	●	●	●		◆							
134			●		胆振	室蘭市	室蘭市立室蘭西中学校	●						特別活動「電信浜海岸清掃」	・電信浜海岸の清掃を通して、生まれ育った地域への感謝の気持ちや協力して取り組む態度を育む。	●	●	●		◆							
135			●		胆振	室蘭市	室蘭イタンキ浜鳴り砂を守る会		●					イタンキ浜鳴り砂海岸清掃保全活動	室蘭イタンキ浜の鳴り砂海岸の保全のため、市民による海岸清掃を行った。(参加者147名)	●				◆			◆				
136			●		胆振	室蘭市	NPO法人ピオトープ・イタンキin室蘭		●					市民ホテル観察会	公園に造成されたピオトープで、ヘイケボタルの観察学習会を行った(参加者127名)。		●			◆							
137			●		胆振	室蘭市	NPO法人河川環境センター知利別川を愛する会		●					知利別川環境学習体験フェスタ2017	室蘭市内知利別川で、川をテーマにした体験や展示などを行う環境学習フェスタを開催した(来場者485名)。		●	●		◆							
138			●	H21	胆振	室蘭市	胆振総合振興局保健環境部環境生活課							いぶりガイアナイト2017	「北海道クールアース・デイ」のイベントとして、こども向けのおはなし会、ハンドベルミニコンサート、キャンドル点灯式等を行い、静かに地球環境について考える時間を過ごした(参加者84名)。		●			◆							
139			●	H23	胆振	室蘭市	胆振総合振興局保健環境部環境生活課							いぶりウォームビズ&フードマイレージ	地球温暖化防止の取組促進のため、職場や各家庭で容易に取り入れることができる「ウォームビズ」、食からのCO2排出削減の取組であり、食育や地産地消にもつながる「フードマイレージ」の考え方についてパネル展示を行った。	●				◆							

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
140			●	H16	胆振	苫小牧市	苫小牧市(苫小牧市環境基本計画推進会議)		●	●				●	●	●		◆								
141			●	H22	胆振	苫小牧市	苫小牧市							●	●	●		◆								
142			●	H10	胆振	苫小牧市	苫小牧市							●	●			◆						◆		
143			●	H23	胆振	苫小牧市	苫小牧市							●	●			◆								
144			●	H23	胆振	苫小牧市	苫小牧市							●				◆								
145			●	S48	胆振	苫小牧市	苫小牧市							●											◆	
146			●	H21	胆振	苫小牧市	苫小牧市							●												◆
147			●	H19	胆振	苫小牧市	苫小牧市							●				◆								
148	◎		●	H23	胆振	胆振	苫小牧市教育委員会	●						●				◆						◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
149			●		胆振	登別市	登別市立鷺別小学校	●						ボランティア清掃活動	・児童会三役で呼びかけプリントを作成し、通学路のごみ拾いを実施	●						◆					
150			●	S51	胆振	登別市	登別市立幌別東小学校	●						緑化活動 自然体験学習	・新1年生の記念植樹、学校花壇、学級農園 ・ふおれすと鉱山を活用した自然体験学習 ・ふれあい農園活動への参加			●				◆					
151			●		胆振	登別市	登別市若草小学校	●				●		①再生可能エネルギーパネル展 ②「子ども環境家計簿」の作成 ③全校美化デー ④自然体験学習	①再生可能エネルギーパネルの廊下への設置 ②全校児童による「子ども環境家計簿」の作成 ③全校児童による年5回の校舎の外回り清掃 ④ふおれすと鉱山を活用した自然体験学習及びふれあい農園活動への参加					●			◆				
152				H28	胆振	登別市	登別市立富岸小学校	●						緑化活動 自然体験学習 環境教育	・小学3年生による「キウシト湿原」での自然体験学習 ・「キウシト湿原」における環境ボランティアと共同での外来植物の駆除、清掃 ・校内での再生可能エネルギーについてのパネル展示	●	●	●	●			◆					
153			●		胆振	登別市	登別市立青葉小学校	●				●		キウシト湿原自然体験活動	・キウシト湿原の生き物にふれる ・キウシト湿原の自然(昆虫、植物等)を調べる ・キウシト湿原の自然を守るために考える						●			◆			
154			●		胆振	登別市	登別市立青葉小学校	●				●		再生エネルギーパネル展	・再生エネルギーパネル展を開催し、資源について考える						●			◆			
155			●		胆振	登別市	登別市・登別市教育委員会・登別市環境保全市民会議	●		●		●		環境ポスター展	・夏休みに市内の小学生を対象として、地球温暖化防止、自然環境の保護、資源リサイクル、廃棄物削減等をテーマとしたポスターを募集、受賞作品を市内大型店に展示 ・H29は280点の応募があり各賞合計22点を表彰、受賞作品の展示を実施						●			◆			
156			●	H20	胆振	登別市	登別市・登別市環境保全市民会議					●		子ども環境家計簿の実施	・市内の小学生を対象として「のぼりべつ子ども環境家計簿」を作成し、夏休み・冬休みを利用して取り組んでもらう。 ・H29は夏・冬あわせて全児童数の約82%が実施、結果を登別市環境白書等で公表予定。						●			◆			
157			●		胆振	登別市	登別市					●		環境講演会	・環境保全に係る市民への普及・啓発を目的として実施 ・H29は北海道地球温暖化防止活動推進員による講演を実施、77名が参加	●	●					◆	◆				

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
158	◎	★		H29	胆振	登別市	(株)アールアンドイー登別事業所		●						産業廃棄物排出事業者勉強会	当社顧客・関連会社を対象に、法の順守を基本として適切なフローを理解し、環境負荷低減となる排出抑制及びリサイクル室のアップを目指す。	●	●	●	●		◆				◆	
159	◎		●	H23	胆振	伊達市	伊達市(経済環境部環境衛生課)	●					●		こどもエコ川柳	親子間のふれあいの中で環境エコに関する川柳を詠むことにより、環境に対する意識啓発を目的として、市内小学校児童(4~6年生)を対象に「こどもエコ川柳」を募集しました。(550名から551句の応募)	●	●	●			◆			◆		
160	◎				胆振	伊達市	伊達市立伊達小学校	●							校区内ボランティア清掃	地域の方々への感謝の気持ちと自分の住む地域への美化意識の向上をねらいとして実施	●	●	●			◆					
161	◎				胆振	伊達市	伊達西小学校児童会	●							リングブル収集活動	家庭で飲んだ缶入り飲料のリングブルを集めることでリサイクルへの関心や意欲・態度を育む。	●	●	●			◆					
162	◎		●		胆振	伊達市	伊達市立長和小学校	●							全校清掃活動	小学校区を全校児童が班ごとに分かれて清掃活動を行う。	●	●	●			◆					
163	◎		●		胆振	伊達市	伊達市立長和小学校	●							総合的な学習の時間	第5学年児童が、日本や地球の環境問題について調べ、自分たちの身近な生活を見つめ直す学習を行う。	●	●				◆				◆	
164	◎				胆振	伊達市	伊達市立稀府小学校	●							リングブル収集	環境を守るリサイクル活動について考え、福祉に役立てるために、全児童でリングブルを集め、車いす等に交換する。	●	●	●			◆					
165	◎				胆振	伊達市	伊達市立稀府小学校	●		●	●				資源物回収	学校、PTAが協力してリサイクル運動を推進し、児童に環境を守る心を育む。	●	●	●	●		◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
166	◎		●		胆振	伊達市	伊達市立関内小学校	●	●	●	●	●			①牛乳パック等の回収 ②「エコ川柳」への取組 ③古紙回収 ④自然体験、栽培学習 ⑤「星空観察会」 ⑥自然環境学習	①牛乳パックを回収し、古紙回収業者に販売。 ②「エコ川柳」に取り組むことで、身近なことからできる「節電」「節水」などを意識した取組を行っている。(4年生以上の学年) ③古新聞、段ボール等の古紙を回収することでごみを削減している。 ④「ふおれすと鉱山」での自然体験学習、学校農園での栽培学習など ⑤伊達市主催の「星空観察会」への参加(希望者) ⑥ピオトープを通しての環境教育を行っている。総合的な学習の時間(高学年)	●	●	●	●	◆					
167	◎				胆振	伊達市	伊達市立黄金小学校	●		●					気仙川における環境教育の実施	・NPO法人いきものインク代表を外部講師として招きフィールドワークを行い、生き物の繋がりについて学ぶ。 ・気仙川及び周辺の外来種調査と駆除を通して、環境問題について考える。 ・調べたことを近隣の高等学校の科学部委員の前で発表し、環境問題についての学びを深める。	●	●	●	●	◆		◆			
168	◎		●		胆振	伊達市	伊達市立東小学校	●							生活科 「なかよくなるうね 小さなともたち」	1年生の生活科の学習で校区内にある「NPO法人いきものいんく」に行き、昆虫探し体験などの自然体験を行った。					●		◆			
169	◎		●		胆振	伊達市	伊達市立東小学校	●							生活科 「生きもの大すき」	2年生の生活科の学習で豊浦町にある豊浦森林公園に行き、昆虫探し体験などの自然体験を行った。					●		◆			
170	◎		●		胆振	伊達市	伊達市立大滝小学校	●							総合的な学習の時間 「大滝の自然」	外部講師等を招き、大滝の自然や身近な環境問題に興味関心を持ち、環境保全に係る学習を深める。					●	●	◆			
171	◎		●	H24	胆振	伊達市	伊達市立光陵中学校	●							ペットボトルキャップの回収	生徒会総務と特別支援学級が中心主体となり、ペットボトルキャップを回収し、ペットボトルキャップ回収によるブナの植樹活動等に取り組んでいる民間企業に寄付する。	●	●	●		◆			◆		
172			●	H20	胆振	白老町	白老町環境町民会議			●					①夏の花塾 ②環境セミナー ③海岸バトロール、清掃活動	①夏休み期間中、小学生を対象にヨコステ海岸でゴミ拾いを通じた漂着物調査や、周辺の生物、植物等についてフィールドワーク教室を開催。 H29参加者 46名 ②環境全般に関する知識や理解を深めることを目的に、全町民を対象に環境セミナーを開催。H29参加者 50名 ③海岸の見回りや、ボランティア清掃活動を行なう。 当団体は、H29に国交省より道内初の海岸協力団体に指定された。					●		◆			
173			●	H13	胆振	白老町	ウヨロ環境トラスト			●					ウヨロの森 森づくりプログラム	ウヨロ川流域の自然環境保全活動や、白老町の里山や河川などをフィールドに、環境ボランティア活動や環境教育活動を実施	●				◆					
174			●	H11	胆振	白老町	萩の里公園管理運営協議会			●					萩の里公園の整備・管理運営 自然体験学習	萩の里公園の環境整備(雑木林の間伐作業、清掃活動等)や自然を活用した観察会やウォーキングイベント等を行った	●				◆					
175				H28	胆振	白老町	ヨコステ湿原友の会			●					ヨコステ湿原清掃活動 自然観察会	ヨコステ湿原周辺のごみ拾い、ヨコステ湿原に生息する動植物の観察会を実施。また、白老町協力の下、ヨコステ海岸入口に「ヨコステ海岸」の看板を設置した。	●				◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
176			●		胆振	洞爺湖町	洞爺湖町					●			出張環境教室	虻田小学校の5年生を対象に、町有の生ごみ堆肥化施設、洞爺湖中島や火力発電所等を見学することで、自然環境問題の学習機会を提供し、地域の自然を自ら守る意識を育てる。	●	●		◆	◆							
177	◎			H20	胆振	洞爺湖町	UWクリーンレイク洞爺湖			●					洞爺湖町における特定外来生物ウチダザリガニの捕獲調査	・洞爺湖の50箇所にかゴ震を設置し、特定外来生物ウチダザリガニを捕獲 ・地元の小中学校の総合学習事業において水中ドローンを使用した湖底観察会の実施 ・専門家の講演や道内各地の団体の取組を紹介したシンポジウム「緊急集会！！いま転換期、洞爺湖のウチダザリガニ！」を開催(参加者37名)	●		●	●		◆				◆		
178			●	H18	胆振	胆振管内	北海道(室蘭建設管理部)					●			美々川環境学習	・駒里中学校～2015美々川まもり隊～を開催、室内学習と屋外の体験学習を組み合わせ、源流部とウトナイ湖の自然環境の変遷や自然再生の取組を学ぶプログラムを実施。								◆				
179	◎		●	H18	日高	安平町	安平町衛生推進協議会				●				春のクリーン作戦・秋のクリーン作戦	・町内会・自治会等で(全34団体)春と秋の年2回、清掃活動を実施し、環境保全への意識の高揚を図っている。	●			●			◆					
180	◎		●	H4	日高	新冠町	新冠町			●	●	●	●		リサイクル資源回収	環境保全及びごみの減量化を目的として、リサイクル意識の高揚と資源の大切さをリサイクル活動を通じて図っている。回収品目、回収量から、町で奨励金を交付し団体活動を支援している。通年活動、活動団体19団体、事業者2社。	●	●	●	●			◆			◆		
181	◎		●	H8	日高	新冠町	新冠町			●	●	●	●		クリーン作戦、清掃活動	町職員及び関係団体で毎年町道のごみ拾いを実施。また、各自治会でもごみ拾いを実施している。活動を通じ、美化意識や不法投棄をしない意識の確立を図っている。町道ごみ拾い参加人数80名、自治会ごみ拾い10団体。	●		●	●			◆			◆		
182	◎		●	H14	日高	新冠町	にいかつぶネイチャーズクラブ				●				判官館森林公園の自然観察や清掃を通じた保全活動	にいかつぶネイチャーズクラブは、植物や野鳥観察会を通して地域の自然に親しみ、大切にすることを目的に活動を行っている。新冠には、「判官館森林公園」という貴重な自然景勝地があることから、観察会の実施にあわせ、清掃活動を行ってふるさとの環境を保全する取組みもしている。 会員数:57名 判官館の観察会と清掃活動:4月に実施。	●	●	●	●			◆					
183	◎		●		日高	新冠町	新冠小学校				●				総合的な学習の時間「判官館の草花」学習と観察	新冠小学校3年生の総合的な学習の時間において、判官館の草花を学び、ふるさとの自然を知るとともに、大切にすることを目的とする。郷土資料館の学芸員を指導に迎え、各種活動を進めた。 ・事前学習:判官館の草花を知る。 ・フィールドワーク:実際に観察し、事前学習で学んだ草花を確認する。	●	●	●				◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連													
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究						
184	◎	★		H29	日高	浦河町	日高振興局(環境生活課)						●	●		浦河町教育委員会が開催する浦河町生涯学習体験フェアに参加し、児童・生徒(親同伴含む)を対象に、自ら描画デザインしたオリジナルの家庭用マイバッグを作る体験教室を開催した。 H30.2.4(日)10:00~12:00/34人参加					◆			◆							
185	◎		●	H27	日高	浦河町	日高振興局(環境生活課)						●	●		地球温暖化防止に係る住民への普及啓発として、パネル展示や啓発グッズを配布した。 H29.7.7(金)~7.13(木) 日高合同庁舎→地球温暖化防止等のパネル展示、キャンドル配布、ポケットティッシュ配布 浦河町役場・浦河町総合文化会館→キャンドル配布、ポケットティッシュ配布										◆	◆				
186	◎		●		日高	浦河町	日高振興局(環境生活課)						●	●		浦河消費者協会が開催するうらかわ消費生活展に参加し、3R推進及びエコライフスタイルに係る内容のパネル展示や啓発物品の配布を行った。 H29.10.19(木)10:30~13:30 (会場内では日高振興局環境生活課として消費生活・交通安全・エゾシカに関する展示等も実施)										◆	◆				
187	◎		●	H26	日高	えりも町	日高振興局(環境生活課)						●	●	●	親子で考えよう!ゼニガタザラシ学習観察会 小中学生とその親を対象に近年えりも岬周辺で漁業被害が問題となっているゼニガタザラシについて、その生態や漁業問題について学び、人間とゼニガタザラシの共存について考えるための学習会を開催した。 H29.3.25(土)10:30~14:00/47人参加 (※H29年度は、H30.3.25(日)開催)											◆	◆			
188			●		日高	新ひだか町	新ひだか町立静内中学校生徒会						●			・生徒会が主体となり、学年ごとに担当地域をまわり、古新聞・雑誌等を回収、業者に引き渡し。 ・リサイクルの大切さを学ぶとともに、生徒の活動資金としている。												◆			
189			●	H28	日高	新ひだか町	新ひだか町立桜丘小学校						●			・桜の植樹(6年)													◆		
190			●	H10	渡島	函館市	函館三育小学校						●		●	・田植え・稲刈り実習、アイガモ飼育 ・そば・大豆の栽培と蕎麦・豆腐づくり ・ミニ風力発電システム、ミニソーラー発電システム、ペレットストーブ等を導入しての地域環境学習 ・NPO法人の協力を得ての蒜沢河畔林再生プロジェクトの実践														◆	◆
191			●	H5	渡島	函館市	函館市						●			・環境保全啓発事業の一環として小学生とその保護者を対象に自然観察・講話等を実施 ・H29年度は環境保全・自然等をテーマに屋内で環境学習会を実施														◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連											
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究				
200	◎		●		渡島	木古内町	木古内小学校・中学校	●							ボランティア清掃	小学校・中学校が合同で町内を清掃し、生徒達に環境保全の意識の高揚を図る。			●											
201	◎		●	H17	渡島	函館市	函館市土木部河川課						●		亀田川を美しくする会	「亀田川を美しくする会」では、7月1日～31日の河川愛護月間にちなんで、平成2年より亀田川の清掃活動を行っています。亀田川沿川の18町会、北海道函館土木現業所、函館市、学校の先生・生徒らが参加し亀田川の清掃活動を行っています。当社も平成17年度よりこのボランティア活動に参加した。平成29年度 近藤建設 参加人員 13名	●	●				◆				◆				
202	◎		●	H17	渡島	函館市	函館市土木部河川課						●		函館海岸の清掃美化活動	函館海岸は、住吉漁港から大森浜を経て湯の川に連なり、美しい弓形の海岸線を有し、市民を始め湯の川温泉から啄木小公園そして函館山や立待岬を訪れる多くの観光客の目を楽ませる貴重な財産・資源です。しかし、砂浜への漂流物やゴミが散乱していることから、市民や道・市職員のボランティアにより、清掃活動を行っています。当社は、平成17年度からこの清掃活動に参加した。平成29年度 近藤建設 参加人員 14名	●	●						◆				◆		
203	◎		●	H15	渡島	函館市	「函館花いっぱい道づくりの会」ボランティア団体						●		函館新道・函館空港線 花いっぱい運動	2003年から函館新道・函館空港線で、春から秋までお花の植栽活動を行っています。私たちと一緒に「はこだて花かいどう」の活動に参加しませんか。とのことで当社も賛同しこのボランティア活動に参加した。平成29年度 近藤建設の参加回数は、6回です。	●	●								◆			◆	
204	◎		●		渡島	函館市	渡島総合振興局(環境生活課)						●	●	北海道クールアース・デイの取組 「灯りを消して七夕を」 (H29.7.7開催)	・函館では、七夕に子ども達にお菓子を配る風習があるため、渡島総合振興局においても、庁舎前で啓発資材(チラシ、キャンドル等)とお菓子配り、ガイアナイトへの取組を促した。 ・函館市環境部保有の電気自動車からの電気供給により啓発映像を上映した。			●	●									◆	
205	◎		●		渡島	函館市	渡島総合振興局(環境生活課)						●	●	渡島総合振興局3Rパネル展 (H29.10.23～27開催)	毎年10月の「3R推進月間」に合わせ、振興局1階ロビーにおいて3Rの普及啓発パネル展を開催した。			●		●								◆	
206	◎		●		渡島	函館市	渡島総合振興局(環境生活課)						●	●	豊かな大沼の自然とワイズユース (H30.3.3開催予定)	大沼の環境保全の取組の一環として、トークセッションやDVDの上映、写真の展示や体験コーナーの設置し、地域住民への普及啓発を行う。	●	●	●						◆				◆	
207			●	H24	渡島	七飯町	大沼ラムサール協議会						●		①大沼及び流域の保全・再生 ②ワイズユース ③交流学習(大沼ラムサール隊) ④地域で活動する研究者の地元への研究成果報告会の実施	①外来種の普及啓発イベントの実施 ②地域の保育園や小学校、高校への環境教育活動 ③大沼ラムサール隊(大沼流域に住む小学3～6年生)による環境学習、他湿地との交流会の実施 ④地域で活動する研究者の地元への研究成果報告会の実施	●	●	●	●					◆				◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
208			●		渡島	森町	北海道(道立青少年体験活動支援施設ネイバル森)						●	森の仲間たち	・身近な自然とふれあう体験を通して、自然の魅力や不思議さに対する興味や関心を高め、自然とともに生活していく態度を育むことを目的に、30名参加。	●	●	●	●		◆	◆							
209			●	H3	渡島	八雲町	クリーン熊石運動推進委員会			●				クリーンアップ作戦	「クリーンで潤いのある快適な町の創造を図ることを目的として平成3年に結成され、八雲町熊石地域の町内会や、小中学校、郵便局などの職域団体、計35団体で構成されている。毎年春と秋の2回(各40日間)をクリーンアップ強調期間として、国道沿いや海岸線、住居周辺のゴミ拾いなどの環境美化活動を展開している。	●			●		◆								
210			●	H27	渡島	八雲町	八雲町立東野小学校	●						クリーン作戦	全校児童と職員で校区内の清掃活動に取り組んでいる。学校行事の勤労生産・奉仕の行事の時間を1時間をつかい、全校児童を縦割り班4班に分けて各方面に分かれて実施している。平成29年度は、5月2日に実施、児童34名職員10名が参加。	●		●			◆								
211			●		渡島	八雲町	八雲町立野田生中学校	●						花いっぱい運動	・野田生地区連絡協議会と連携し、野田生中学校花壇の整備とプランターづくりに取り組んでいる。プランターについては、野田生地域内の沿道に設置されている。	●		●	●		◆		◆						
212			●		渡島	八雲町	八雲町立野田生中学校	●						クリーン作戦	・町内4企業にボランティアとして協力していただき、校区内の清掃活動に取り組んでいる。	●		●	●		◆		◆						
213			●		渡島	八雲町	八雲町立野田生中学校	●						自然体験学習	・夏季休業中に、1年生を中心に全校生徒にも呼びかけ実施しており、参加は任意である。内容としては、地域の自然に詳しい講師の方を招き、野田追川周辺の自然をテーマに実施している。	●		●	●	◆	◆								
214			●		渡島	八雲町	八雲町立熊石中学校PTA				●			ペットボトルキャップの回収	PTA生活委員会が主体となり、ペットボトルキャップを回収し、ペットボトルキャップ回収によるブナの植樹活動に取り組んでいる民間企業に寄付する。	●	●		●		◆								
215	◎		●	H2	渡島	八雲町	八雲町教育委員会			●	●	●		ユーラップ川自然体験学習会	四季それぞれの遊楽部川の自然を観察し、体感することで、郷土の良さに気づき、また郷土の自然を学習することを通じ、環境問題について考えることのできる町民の育成を図った。(5月～3月まで全5回実施)	●	●	●		◆		◆							

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連											
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
216	◎		●	H28	渡島	八雲町	八雲町地域教育活性化推進協議会			●		●			木育のひろば「木であそぼう！」	子どもが心豊かに育つことを願い、木とふれあい、木に親しみ学ぶ機会を提供することにより、生活に身近な木や森との主体的なかかわりについて考えるきっかけとした。(2月10日実施)	●	●	●		◆			◆					
217	◎		●	H1	渡島	八雲町	八雲町社会教育推進委員会			●		●			おやこの自然体験学習	北海道の自然に接し、自然の大切さや素晴らしさを理解すると共に、親子の心のふれあいを図った。(9月9日実施。神仙沼においてハイキングを行った。)	●	●	●		◆			◆					
218	◎		●	S59	渡島	八雲町	八雲町花いっぱい運動推進委員会			●					花いっぱい運動	八雲町を花と緑のあふれる町にするため、花いっぱい運動を展開し、町民の情懷を高め、あわせて美しさにあふれる豊かな環境づくりを進めた。(4月～11月、町民を対象に駅前花壇等の整備作業を実施)	●							◆		◆			
219	◎		●		渡島	八雲町	八雲町教育委員会			●		●			「ユーラップ川の自然」講話聴講	町内の高齢者学級および女性学級において、ユーラップ川の自然や動植物に関する学習会を開催した。(8月18日実施)	●	●	●					◆			◆		
220	◎		●	H9	渡島	八雲町	熊石レディースネットワーク			●					フラワー事業	熊石地域の女性団体や個人が連携し、平成7年に結成したまちづくり団体で、熊石を訪れる観光客をきれいな花で出迎えようと平成8年から毎年、熊石青少年旅行村への国道入り口や熊石総合支所前など、ボランティアで花壇づくりを行い、環境美化に取り組んでいる。	●			●				◆		◆			
221			●	H10	檜山	檜山管内	北海道(檜山振興局)、檜山造形教育研究会			●		●			ひやまりサイクルワーク	・地域のリサイクル活動及び環境行動の実践を推進するため、檜山管内小学生を対象としたリサイクル工作作品募集、各町での展示会を実施 ・H10～H29までの20年間で、延べ5,340名が応募									◆		◆		
222	◎		●	H18	檜山	檜山	檜山振興局					●			環境学習(自然教室)	広く道民に、自然保護思想の効用を図るため、人と自然の橋渡し役であるボランティア・レンジャーなどを活用し、自然の仕組みや野生動植物等についての基礎的な知識を普及するため、自然教室を開催。H29は、小学生を対象とし、野鳥観察会と森林教室を開催。参加児童数は22名。									◆		◆		
223			●	H22	上川	旭川市	旭川市容器包装削減推進連絡会			●					容器包装削減推進運動	容器包装簡素化に係る啓発、推進 ・容器包装簡素化展示会の開催 ・マイバッグ持参・簡易包装推進啓発活動の実施 ・簡易包装推進に関する周知 など	●	●	●					◆				◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供
224			●	H27	上川	旭川市	旭川市					●	おもちゃの修理屋さん	リユースの意識啓発を促進するため、市民の持ち込んだ壊れたおもちゃを修理する。おもちゃの診断から修理までを旭川工業高校生が行った。	●	●	●	◆						
225			●	H27	上川	旭川市	旭川市					●	おもちゃとえほんのくるくる広場	リユースの意識啓発を促進するため、家庭で使用しなくなったおもちゃや絵本を必要な人へ引き渡す交換会。広報や当日の対応などを、市民団体おやこ寺子屋と協働で行った。	●	●	●	◆		◆				
226			●	H27	上川	旭川市	旭川市					●	廃食用油を使った石けんづくり	廃食用油とペットボトルを使って簡単に石けんを作る方法を学ぶ体験会を実施した。	●	●		◆	◆		◆			
227			●	H27	上川	旭川市	北海道(上川総合振興局)、民間山岳ガイド会社	●				●	登山道保全技術セミナーの開催「たまには山に恩返し」	・行政・民間会社・一般登山者の協働による荒廃した登山道の補修及び保全技術セミナーの実施 ・H28は32名参加	●	●	●	◆		◆				
228			●	H17	上川	旭川市	旭川市市民活動交流センターCoCoDe(指定管理者:NPO法人旭川NPOサポートセンター)					●	キャンドルナイトin旭川	・電気を消してキャンドルを囲み、エネルギーに頼らない「スローライフ」を実感することを目的とし、フリーマーケット、蜜蝋キャンドルづくり、マイエコバッグづくり等を年2回(6月、12月)実施 ・6月は330名、12月は690名が来場	●		●	◆						
229			●		上川	旭川市	一般社団法人旭川地区トラック協会	●						トラックふれあいフェスティバル	・エコドライブによるCO ₂ の削減及び交通安全に対する市民意識の高揚を図るため、エコドライブのパネル展示や啓発資材の配布、環境忍者「えこ之助」によるPR等を実施	●		●	◆				◆	
230			●	H28	上川	旭川市	北海道(上川総合振興局)				●		自然観察会(スノーシューツアー)	・大雪山の自然に精通したガイドが、親子連れを含む参加者に対して、自然解説を交えながら森の散策及び雪遊び体験を実施		●	●	◆						
231			●	H22	上川	旭川市	(株)アンビエンテ丸大	●						異業種の機能連携による廃棄物の地域内循環利用	・廃棄物(パークと鶏ふん)を利用し、良質な堆肥を製造。 ・この堆肥を使用して近隣農家が栽培したトマトでジュースを製造・販売し、廃棄物の地域内循環活用に取り組んでいる。 市内の食品加工会社や近隣農家との連携を図り、食品残さを活用した堆肥製造も行っている。	●		●	◆		◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連												
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究					
232	◎		●	H9	上川	旭川市	旭川市						旭川市環境アドバイザー派遣制度	環境について豊富な知識や経験のある方や、環境保全に取り組む団体などを環境アドバイザーとして登録し、市民団体等からの要請に対して学習会等の講師として派遣 H29: 33件派遣(H29.2現在)		●	●			◆	◆				◆						
233	◎		●	H23	上川	旭川市	旭川市						環境学習バスツアー	市内の親子を対象として環境問題に対する意識の向上を図ることを目的としたバスツアーを実施 H29: 38人参加	●	●	●	●			◆										
234	◎	★		H29	上川	旭川市	旭川市		●	●		●	●	COOL CHOICE プロモーション展	民間事業者、地域団体、北海道の協力を受け、旭川市科学館を基点とし、旭川近郊の発電所や統括電力センター等を見学するバスツアー、環境学習教材や燃料電池自動車試乗の体験、地球温暖化対策に係るパネル展を実施。							●	●		◆	◆	◆				
235	◎	★		H29	上川	旭川市	旭川市			●		●		COOL CHOICE トークイベント 道北・旭川で実践しよう ～気候変動による食糧問題と地球温暖化対策～	「北の恵み 食べマルシェ」の駅マルシェ会場ステージにおいて、気象予報士等の有識者による地球温暖化対策に係るトークイベントを実施。							●	●		◆	◆	◆				
236			●	H14	上川	名寄市	名寄市ほか9市町村					●	●	天塩川クリーンアップ大作戦	・天塩川(及び名寄川、剣淵川)流域10市町村が主催し、地域住民の参加と協力を募り、一斉に河川敷の清掃・ゴミ拾い等取り組みを実施している。	●							●			◆	◆				
237			●		上川	名寄市	名寄市環境衛生推進員協議会					●	●	清掃週間	・5月8～14日を春の清掃週間、10月9～15日を秋の清掃週間と位置づけ、市内の清掃活動を実施。 ・環境衛生推進員による最終処分場周辺のごみ拾い活動を5月13日に実施。	●										◆					
238				H28	上川	富良野市	富良野市教育委員会(生涯学習センター)						●	富良野市の環境教育(東大演習林・森林学習プログラム)	・東京大学北海道演習林を利用し、森林学習のプログラムを試行実施。 ・北海道教育大旭川校と連携し、森林学習プログラムを開発。 ・市内小中学校8校(小学校6学校、中学校2校)で実施。 ・ガイドの育成の研修を3回実施。												◆	◆	◆	◆	
239			●	H7	上川	鷹栖町	鷹栖町立北野小学校	●						オアサラッペ川水質調査	・水質調査を通して、川の汚染の実態や原因をとらえ、前回調査と比較し河川保護の必要性や実践的な行動について考えさせる。 ・毎年5・6年で継続実施することで6年が5年を主体的に指導。	●	●	●	●			◆	◆								

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連											
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究					
248			●	H28	上川	美深町	北海道(上川北部森林室)						●	林業の担い手確保に向けた現地検討会及び現場実習	美深中学校3年生(38名)、美深高等学校1年生(26名)を対象に、林業に対する理解を図る機会として枝打ち体験や木目調査、魚道見学会を開催。					●			◆								
249	◎		●		上川	中川町	中川町町内会連合会						●	春の町内一斉清掃	毎年5月に環境美化活動として各町内会自治会単位で地域のごみ拾いを実施する。	●								◆							
250			●	H1	上川	幌加内町	幌加内中学校PTA	●						古紙回収	・PTAが主体となり、学年縦割り班ごとに担当地域をまわり、古新聞・雑誌・段ボールなどを回収、業者に引き渡し。 ・リサイクルの大切さを学ぶとともに、生徒の活動資金としている。						●	●		◆							
251			●	H12	留萌	留萌市	北海道(留萌振興局)、留萌リサイクル運動の会						●	3Rなどの普及啓発	・6月(環境月間)、10月(3R推進月間)、12月(地球温暖化防止月間)に市民団体との共催のフリーマーケットのほか、パネル展、エコドライブ体験、蜜蝋キャンドルづくり等を実施						●	●		◆		◆	◆				
252	◎		●		留萌	増毛町	増毛町立増毛小学校 増毛町立増毛中学校	●						増毛小学校・増毛中学校クリーン作戦計画	・学校周辺や地域の清掃活動を通して勤労、奉仕の心を育て、ボランティア活動に対する意欲や関心を持たせる。また、より地域への愛着を深め、街をきれいにしようとする心を育てる。 ・縦割り班での活動の中で、学年に応じた役割を果たすことで、思いやりや助け合いの心を育てる。	●								●	●		◆				
253			●		留萌	苫前町	苫前町子ども会育成連絡協議会						●	クリーン作戦	・町内各子ども会(11団体、222人)で清掃活動を実施、環境保全への意識の高揚を図っている。	●									◆						
254			●		留萌	苫前町	苫前中学校生徒会	●						古紙・空きびん回収	・生徒会が主体となり、PTAの協力も得て、縦割り班で担当地域をまわり、古新聞・雑誌・空き瓶などを回収、業者に引き渡し。 ・リサイクルの大切さを学ぶとともに、生徒会の活動資金としている。										◆						
255			●	H21	留萌	苫前町	北海道(留萌振興局)産業振興部商工労働観光課						●	浜辺の自然観察会	・資源の減少が著しいハマボウフウについて、資源復活の取組を行うとともに、海岸地帯の自然環境保護、海浜植物に関する啓発普及、コミュニティビジネスの創出を目指し、プロジェクトが推進され、平成23年度より「資源復活作戦」として、ハマボウフウの種を採取し、浜への植え付けを実施 ・平成29年度は7月7日に実施。古丹別小学校2年生11名が参加。	●										◆		◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連											
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究				
256			●	H26	留萌	羽幌町	「人と海鳥と猫が共生する天売島」連絡協議会			●	●	●	●	●	天売島の海鳥保護を目的としたノラネコ対策促進のための協働取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ノラネコ対策考え方の周知と、島民の考え方の意見聴取 ・島内の関係者等との議論の場の設置と、合意形成の実施 ・天売島の猫問題を題材にした環境教育プログラムの作成と実施 ・島民と天売猫に関わる人たちの交流・意見股間を行うための島内でのイベント実施 ・観光振興に向けた交流機会の創出 	●		●		◆			◆		◆	◆		
257	◎		●		留萌	遠別町	遠別町					●			遠別町クリーン作戦	・町内の清掃活動の実施	●					◆							
258			●	H27	留萌	留萌管内	北海道(留萌森林室)						●		道有林における将来の担い手確保に向けた子ども達の林業現場見学	・林業に対する理解促進を図るため、初山別小学校の児童と保護者を対象とした枝落とし体験や道有林の伐採現場見学会を開催								◆					
259			●		宗谷	稚内市	稚内市少年自然の家						●		わんぱくチャレンジ	H29年度は市内の小学生97名の子どもたちが集団活動、自然体験を行い、他人と協力することの大切さを学ぶ機会の提供を行った。	●	●	●			◆	◆						
260			●	S61	宗谷	稚内市	稚内市少年自然の家						●		自然クラブ	H29年度は市内の小学生30名が、学年や学校の壁をこえて地域の子どもたちが一堂に会し、様々な自然体験を行った。	●	●	●			◆	◆						
261			●		宗谷	稚内市	稚内市少年自然の家						●		本気で自然体験	「厳寒氷上穴釣り」を開催予定であったが、H29年度は氷の状態が悪く、参加者の安全を考慮し、中止とした。	●	●	●			◆	◆						
262			●		宗谷	稚内市	増幌小中学校	●							クリーン作戦	農林水産省の事業である「中山間事業」を実施する校区の酪農家の方々と協働し取り組んでいる。地域の環境保全や農村景観の保持等をねらいとし、学校では生徒会の取組と位置づけ、保護者も参加し路肩の清掃活動をしている。	●		●			◆							
263			●		宗谷	稚内市	大岬小学校	●							リサイクル活動	父親PTAが中心となって、企画・運営を行っている。子どもたちが地域の古紙、缶、瓶を回収し、父親がトラックで搬送している。地域の廃品の回収を行うことで、地域の方とのコミュニケーションを図るとともに、環境について考えさせている。			●	●			◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
264			●		宗谷	稚内市	南小学校	●			●				●	●		◆										
265	◎		●	H14	宗谷	猿払村	猿払村 猿払村漁業協同組合 猿払村自治会連合会	●	●	●	●	●			●	●		◆						◆				
266			●	H27	宗谷	浜頓別町	北海道(宗谷総合振興局)						●			●	●	◆	◆									
267	◎		●	H24	宗谷	浜頓別町	浜頓別町						●						◆									
268			●		宗谷	中頓別町	中頓別町						●						◆									
269			●	H17	宗谷	豊富町	稚内内砂丘林再生検討委員会(環境省・北海道・豊富町・稚内町内会・認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク)		●	●	●	●	●		●	●	●	◆						◆				
270			●	S59	宗谷	礼文町	礼文町					●			●	●		◆										
271			●		宗谷	幌延町	幌延町立問寒別小・中学校	●							●	●		◆										

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
272			●		宗谷	幌延町	幌延町立幌延小・中学校 幌延中学校クリーン作戦	●							●	●			◆										
273			●		宗谷	幌延町	幌延町					●			●		●		◆										
274			●	H20	オホーツク	北見市	北見市民環境フォーラム実行委員会					●			●	●			◆										
275			●	H4	オホーツク	北見市	常呂川水系環境保全対策協議会(北見市・置戸町・訓子府町)					●			●	●	●	◆	◆										
276			●	H20	オホーツク	北見市	北見市					●	●		●	●			◆								◆		
277	◎		●	H28	オホーツク	北見市	北海道(オホーツク東部森林室)					●				●			◆										
278	◎		●		オホーツク	北見市	北海道(道立青少年体験活動支援施設ネイバル北見)					●			●	●	●		◆	◆									
279			●	H16	オホーツク	網走市	網走市					●				●	●		◆										

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
287				H28	オホーツク	網走市	網走川流域の会			●					・網走川流域の小学生を対象とした「流域学習醸成事業」(「川での生き物探し」,「流域で営まれている豊かな農業・酪農業の体験学習」など5回)の実施 ・次世代の人材育成を目指し、青年団体との意見交換会や流域の食材による料理を使った「網走川流域物語ランチプレート交流会」を開催	●	●	●	●		◆		◆			
288	◎		●	H26	オホーツク	オホーツク	オホーツク総合振興局						クールオホーツク	・主に子供を対象とした環境配慮行動の促進を呼びかける広報イベントを網走市と連携して開催。 ・クールオホーツクの取組実施期間である7~8月を中心に地域イベント等を通して普及啓発活動を実施。			●	●	●		◆		◆	◆		
289			●	H27	十勝	帯広市	学校法人白樺学園白樺学園高等学校	●					特定外来生物(ウチダザリガニ)の調査と駆除	・授業で取り扱った生物多様性の概念を野外実習を通じて学ぶため、帯広の森においてウチダザリガニの調査・駆除活動を実施	●	●	●				◆					
290			●	H13	十勝	帯広市	帯広市、帯広市教育委員会						環境にやさしい活動実践校	・学校でできる環境にやさしい仕組みづくり、みんなで取り組んでいる学校を、帯広市・帯広市教委が独自に認定する制度 ・H29は小学校26中学校14高校1が認定を受け、節電・節水、リサイクル・資源回収、環境美化、環境学習等に取り組んでいる	●	●	●				◆					
291			●	H13	十勝	帯広市	帯広市環境保全推進会議、帯広市	●	●				環境交流会、環境学習会	・市民、事業者、民間団体及び市がパートナーシップを形成し、環境保全行動や情報交換等を行うことを目的に設立 ・H29は環境学習会4回(農業試験場、畜産試験場、自然環境保全地区等)、環境交流会(展示、体験ブース等)を開催							●	◆		◆		
292			●	H27	十勝	帯広市	帯広市						出前環境教室の新規講座「日本代表へ「日高山脈」	・小学5年生の社会科「わたしたちの生活と環境」において、身近な日高山脈を題材に自然環境などを学ぶ出前教室を実施(1回)								◆	◆			
293	◎		●	H9	十勝	帯広市	帯広市						出前環境教室	・子どもから大人までを対象として地球温暖化や環境問題など、環境保全の理解を深めるため、出前環境教室を実施								◆	◆			
294	◎	★		H29	十勝	帯広市	一般社団法人北海道中小企業家同友会とかち支部 環境部会			●			第14回身近な水環境の全国一斉調査への参加	清水町内5地点(河川)の水質調査を実施	●										◆	◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供
295	◎		●	H26	十勝	士幌町	士幌町					●	100年の森づくり町民植樹祭	平成33年に開町100年を迎えることを受け、緑豊かな森の再生を目指し、町有林内にて植樹祭を実施。	●	●	●	●	◆						
296	◎		●		十勝	士幌町	士幌町／環境自治体会議					●	環境教育講演会	H29年度においては、「第25回環境自治体会議しほろ会議」を環境教育講演会として実施。2日間延べ620名の参加が得られ、全国各地の先進的な事例や取組をパネルディスカッションやグループ討議などにより情報交換を行った。		●	●	●	◆			◆			
297	◎		●		十勝	士幌町	士幌町					●	遊水公園の清掃奉仕	町民・事業者と共に町内公園の清掃活動を実施		●		●	◆			◆			
298	◎		●		十勝	士幌町	shihoroフラワーマスターの会					●	花いっぱい運動	士幌高校と連携し、役場花壇の整備と管理を行っている。			●	●	◆			◆			
299	◎		●		十勝	上士幌町	町内各小中学校	●				●	自然環境教育推進事業	総合的な学習の一環である「自然環境教育」について、ひがし大雪自然ガイドセンターに委託し、小・中学生を対象に事業を行った。(山菜ハイク、笹茶づくり、自然の宝探し、川の生き物探し、巣箱づくり、葉っぱのスタンプづくり、はだし歩き、森づくり遠足、十勝石探し、リバーハイキング、イワナの解剖、ニジマス釣り、落ち葉のステンドグラスづくり、廃線ハイク、ワカサギ釣り体験、森の香水づくり、その他)			●		◆			◆			
300			●	H26	十勝	芽室町	芽室町					●	環境学習バスツアー	・町民を対象としたごみ処理施設等の見学会の開催			●		◆						
301			●	H4	十勝	広尾町	広尾町町内会連合会					●	ふるさとクリーン作戦(海浜清掃)	・黄金道路(国道336号線)の海浜に漂着したゴミ拾いを行い環境保全を行った。5月14日実施、180名参加	●			●	◆						
302			●	H18	十勝	幕別町	幕別町					●	全町一斉クリーン作戦	・町民参加による町道沿い不法投棄ごみの一斉清掃活動を実施する。 ・H29.5.14実施、参加人数203名、回収量770kg ・H29.10.7実施、参加人数114名、回収量280kg ・計2回、参加人数317名、回収量1,050kg	●			●	◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連										
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
303	◎		●		十勝	本別町	本別町保健衛生組合					●	●					●	●	●		◆							
304	◎		●		十勝	本別町	本別町保健衛生組合					●	●	●				●	●	●	●		◆			◆			
305	◎		●		十勝	本別町	本別町保健衛生組合					●	●					●					◆						
306	◎		●		十勝	本別町	本別町保健衛生組合					●	●					●		●			◆					◆	
307			●		十勝	足寄町	北海道(道立青少年体験活動支援施設ネイパル足寄)							●				●	●	●	●		◆	◆					
308			●	H20	十勝	十勝管内	十勝総合振興局							●				●	●	●			◆			◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
309			●	H20	釧路	釧路市	釧路市						●	●		●	●	●	◆									
310			●	H18	釧路	釧路市	釧路市						●	●	●				◆									
311			●	S53	釧路	釧路市	釧路市						●	●					◆									
312			●	H18	釧路	釧路市	釧路市教育委員会						●	●					◆									
313			●	H22	釧路	釧路市	釧路市動物園						●	●					◆									
314			●	S63	釧路	釧路市	釧路市、釧路自然保護協会						●	●	●				◆			◆						
315			●	H26	釧路	釧路市	学校法人北海道学院 釧路専門学校						●	●					◆	◆								
316	◎		●	H25	釧路	釧路市	同左						●	●					◆			◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分			計画の推進施策との関連										
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
317	◎		●	H26	釧路	釧路市	一般財団法人 釧路市公園緑化協会			●	●							●	●	●	●		◆	◆					
318	◎			H29	釧路	釧路市	JAL			●								●			●				◆			◆	
319	◎		●	H22	釧路	釧路町	同左			●								●	●					◆	◆				
320	◎		●	H12	釧路	厚岸町	厚岸町			●	●	●						●				●			◆				
321	◎		●		釧路	厚岸町	厚岸町教育委員会			●			●						●	●	●				◆	◆			
322	◎		●		釧路	厚岸町	厚岸町教育委員会			●									●		●				◆				
323	◎		●		釧路	厚岸町	厚岸町			●	●	●							●			●			◆	◆			
324	◎		●	H21	釧路	厚岸町	厚岸町					●									●				◆				

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境教育	協働取組	環境教育	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
325	◎		●		釧路	厚岸町	北海道(道立青少年体験活動支援施設ネイバル厚岸)						●	アースキッズ・R(リターンズ)	・自然観察や調査活動等をおとして、身近な環境問題に関する興味・関心を高めるとともに、環境保全に配慮した生活の大切さについて理解を深めることを目的に実施、10名参加	●	●	●	●	◆	◆	◆				
326			●	H18	釧路	浜中町	浜中町、町内各学校	●				●		浜中町学校版環境ISO	・学校が環境教育及び道德教育などの教育活動全体をおとして、児童・生徒及び教職員の意識向上を図り、もって環境にやさしい学校づくりに努めることを目的とした制度。活動内容を町職員が審査し、環境にやさしい取り組みを実施していると認められた場合に、町から学校に認定証が贈られる。町内にある10校のうち7校が認定されている。					◆						
327			●	H18	釧路	浜中町	浜中町、自然の番人宣言認定団体、中高生ボランティア他	●			●	●		「自然の番人宣言」湿原クリーン作戦	・浜中町及び自然の番人認定団体(町内企業)等参加者が、霧多布湿原を中心とした浜中町内の観光景勝地付近の道路脇にポイ捨てされたごみを一斉し、併せて不法投棄撲滅を目指した「自然の番人」の意識啓発を図るため毎年五月下旬に実施しています。	●		●	●	◆		◆				
328			●	H1以前	釧路	浜中町	浜中町、浜中町自治会連合会				●	●		一斉清掃	・浜中町及び浜中町自治会連合会が、4月下旬及び10月下旬の一斉清掃の日に町内各地区の道路、海岸、公共施設の周辺の清掃活動を行っています。燃えるごみ・燃えないごみ・資源ごみに分別されて収集されたごみは、各自治会・町内会単位で浜中町廃棄物最終処分場に搬入されて、可燃ごみは根室市で焼却処理、不燃ごみは埋立処理、資源ごみは選別後リサイクルされます。	●			●	◆		◆				
329			●	H18	釧路	弟子屈町	弟子屈町、道立総合研究機構環境科学センター				●	●		摩周湖周辺等の環境モニタリング	・摩周湖外輪山の立ち枯れ原因調査を主な目的として、湖周辺の大気汚染状況、屈斜路湖の水質調査(H26～)を町と道総研の共同研究として実施 ・H29は大気汚染調査、霧水調査、枯損木調査、屈斜路湖水質調査を実施	●			●	◆	◆	◆				
330			●	H19	釧路	弟子屈町	弟子屈町				●	●		弟子屈町名木ツアー	・地域の象徴として親しまれている木や、歴史的な木、景観の優れた木などを募集し、選考を経てH18に14本の名木を指定、H19～年2回、根釧西部森林管理署と共催で名木ツアーを実施 ・H29は春のツアーに14名、秋のツアーに12名が参加	●	●	●	●	◆		◆				
331			●	H18	釧路	弟子屈町	弟子屈町				●			摩周湖クリーンウォーク	・摩周湖、硫黄山、屈斜路湖周辺に捨てられている廃棄物の回収を参加者がウォーキングを楽しみながら実施するもので、「シーニック・バイウェイ北海道・釧路湿原阿寒摩周ルート」の弟子屈エリアの活性化事業の一環として実施 ・H29は704名が参加し、廃棄物210Kgを回収	●	●		●	◆	◆					
332			●	H25	釧路	弟子屈町	弟子屈町	●				●		学校給食センター雪水冷熱環境教育事業	・改築した中学校と併設する学校給食センターに雪水冷熱冷房を導入、CO2の削減を図るとともに、環境教材としても活用 ・H29は中学3年生を対象に理科授業の一環として設備の概要説明、見学、冷風体験などを実施		●	●		◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
333	◎		●	H20	釧路	弟子屈町	川湯エコミュージアムセンター、町内小中学校	●			●					●	●			◆	◆	◆						
334	◎		●	H27	釧路	弟子屈町	チームくっしやる				●					●	●	●	●		◆		◆					
335	◎		●	H26	釧路	弟子屈町	てしかが自然学校				●	●				●	●			◆	◆		◆					
336	◎		●	H28	釧路	弟子屈町	弟子屈町内の各学校	●									●				◆		◆					
337	◎		●	H18	釧路	白糠町	白糠町、自然の番人宣言認定団体		●		●	●				●		●			◆		◆					
338	◎		●		釧路	白糠町	白糠町、各町内会				●	●				●		●			◆		◆					
339			●	H18	根室	根室市	根室市立海星小中学校(小中併置校)	●								●					◆							

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
340			●		根室	根室市	根室市立啓雲中学校	●							①強歩遠足(H6より) ②クリーン&グリーン啓雲(H10より)	①ごみ拾いをしながら納沙布半島先端まで21kmの遠足 ②春と秋に生徒会の呼びかけで近隣の公園周辺及び通学路の清掃活動・花壇整備を実施(春70、秋17人参加)	●	●				◆						
341			●		根室	根室市	根室市立光洋中学校	●							①クリーン光洋 ②健脚大会	①全生徒、PTA、教職員で校区の清掃活動を実施 ②納沙布半島先端の24kmまでをごみ拾いをしながらゴールを目指す	●			●			◆					
342			●	H25	根室	根室市	根室市立歯舞小中学校	●							①クリーンアップはほまい ②資源回収	①根室半島の自然を守るため、小学5年以上の児童生徒が、学校から歯舞市街地や漁港周辺の清掃活動と、環境保全のための学習を実施 ②環境を守るリサイクル活動について考えるため、小学5年以上の児童生徒が、春と秋に1回ずつ地域の資源ごみ回収を実施。	●	●	●	●		◆						
343			●	H19	根室	根室市	落石漁業協同組合			●					海岸清掃	落石漁業協同組合を主体とし、落石小学校・漁協女性部が共同で海岸清掃、水産・森林・木育学習等を実施	●						◆		◆			
344			●	H9	根室	根室市	根室市、根室振興局、国立環境研究所					●	●	●	エコスクール・地球環境モニタリングステーション落石岬見学会	・子ども達が地球温暖化について理解を深めることにより、環境保全の重要性などを学んでもらうことを目的とした環境学習会を開催 ・落石地区の小中学生がモニタリングステーションで施設見学と二酸化炭素の学習、PHの実験を行うとともに、小学校で環境学習会と自転車発電を体験した。				●		◆						
345	◎		●	H26	根室	根室市	根室市、根室市林野振興対策協議会					●	●		木育推進事業	1、触れる活動、2創る活動、3知る活動の3つの活動をテーマに、見学会、実技体験、講義による学習会を実施。	●	●	●	●		◆		◆				
346	◎		●	H22	根室	根室市	根室振興局、根室市					●	●		ねむろガイアナイト2017	地球温暖化対策への気運を高める事を目的として、弦楽コンサート、レスリングの実演、自然環境セミナー、キャンドルや環境及び交通安全に係る普及啓発物品の配布を行った。(参加者110名)				●		◆		◆	◆			
347			●		根室	標津町	川北幼稚園、川北小学校、川北中学校	●							幼・小・中合同ボランティア	環境教育の一環として、川北中学校生徒会が主体となり、全児童・生徒、職員で川北地区の清掃活動を実施。	●	●	●			◆		◆				

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
348			●		根室	標津町	標津高等学校	●						①標津高校第1学年総合学習「野付半島巡検」	①野付半島の自然を守るため、生徒が野付半島の清掃活動を実施。	●	●			◆							
349			●		根室	標津町	標津町産業環境に関する3者会議					●		環境保全推進事業「標津町内標津川河口清掃」	標津町、標津町農業協同組合、標津漁業協同組合の3者で標津川の上流部、河川、河口、海岸でのゴミ拾い活動を通して水産資源の保全や環境美化の向上を図る。(約110名参加)	●			●		◆		◆				
350	◎	★		H29	根室	羅臼町	北海道立羅臼高等学校	●						ESD環境プログラム	羅臼町内に設置されている幼小中高一貫の取り組みとして、地域の人材を講師に招き、クマ学習や羅臼湖トレッキング等、自然環境を理解するプログラムを展開し、各学校がレポートをまとめ、ユネスコスクール発表会にて、事例発表を行った。				●		◆	◆					
351			●	H22	道内	道内管内	北海道コカ・コーラボトリング(株)、北海道、(公財)北海道環境財団	●	●	●	●	●	●	北海道e-水プロジェクト	・北海道内の水環境保全活動を行う団体を支援するため、北海道コカ・コーラボトリング(株)が販売するコーヒー「ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザイン」の売上から寄付を原資として助成制度を運用 ・この助成制度によりそれぞれの地域や流域で水環境保全活動が実施されている。	●	●	●	●		◆		◆				
352			●	H26	道内	道内管内	北海道ラムサールネットワーク	●	●	●	●	●			しめっちカルタの作成	・北海道内の13あるラムサール条約湿地周辺の子どもたちから、読み・絵を募集し、湿地を学習するためのカルタを作成 ・各地でカルタ取り大会が開催されたほか、原画展も各地のビジターセンターなどで開催された		●	●	●		◆				◆	
353			●	H16	道内	道内管内	(公財)北海道環境財団	●	●	●	●			地球温暖化ふせぎ隊	・身近な生活環境の中での取り組みを広げていくことを目指して、環境学習プログラムの作成、実施、普及に向けた活動などをボランティアスタッフと共に実施 ・主な活動資金は、サッポロドラッグストアなどからの寄付により実施し、夏冬の1日プログラムなどの制作を行った。		●	●	●		◆		◆				
354			●	H20	道内	道内管内	コープさっぽろ(コープ未来(あした)の森づくり基金)		●						コープ未来(あした)の森づくり基金の環境活動	一人一人の環境への意識が本道に森林保全につながる仕組みを目指し、基金設立。レジ袋1袋辞退につき0.5円を基金に寄付 ・11カ所のコープの森での植樹祭 ・植樹祭経験者「あずもりサポーター」による、「森づくりワークショップ」の企画・実施 ・あずもりサポーター通信の発行 ・一般市民向け広報冊子「モリ＊イク」の発行 ・道と連携企画 木育、食育イベント「モリモリweek」をドックステーションで実施	●	●	●	●		◆				◆	
355			●	H27	道内	道内管内	北海道セイウオオマルハナバチ対策推進協議会	●		●	●	●			特定外来種生物セイウオオマルハナバチ駆除拡大事業	・駆除体験会の実施	●	●	●	●		◆		◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 359 = 昨年度調査の取組数230 - 中止・廃止等の取組数19 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)148

通し番号	今回掲載事業	H29新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連										
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動の意識付け	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究				
356			●	H24	道内	道内管内	北海道、北海道森林管理局、公益社団法人北海道森と緑の会				●		●	●	北海道・木育フェスタ	・北海道植樹祭の実施、森林体験や木育教室・木工体験など、「森林づくり」や「木づかい」イベント等の開催	●	●	●	●		◆		◆						
357	◎	★		H29	広域	道内	北海道環境財団、北海道ラムサールネットワーク	●	●	●	●	●			しめっちCEPAプログラム作成及び能力育成ワークショップ	・ニッカウキスキーのキャンペーンにより、道内のラムサール湿地で行われているCEPAプログラムを体系的に俯瞰できるプログラム集を作成し、各スタッフの力量向上のため、有識者を招聘したワークショップを実施	●	●	●	●		◆		◆	◆					
358	◎	★		H29	広域	道内	北海道							●	木育推進事業(教育における木育の推進:初任段階教員への木育研修)	教育関係機関等と連携を図りながら、初任段階教員(3年次)を対象に行われる民間企業等実習・体験の場を活用し、初任段階教員等が、木育活動の理解者・実践者となるようなプログラムの提供と情報交換を実施 ・渡島・檜山会場、上川会場、釧路・根室会場の3箇所						◆	◆		◆					
359	◎	★		H29	広域	道内	北海道			●				●	木育推進事業(子育て支援における木育の推進:森を使った子育て支援と木育活動)	森を使った子育てと木育の活動の魅力を伝えるため、育樹を中心としたワークショップを実施 ・H29/9/23 美深公園「望の森」、H29/9/23 苫東・和みの森										◆		◆		